

SAMPLE



フェアな価格 確かな信頼

☆RIM POWER INTELLIGENCE DAILY

★No. 2201 Aug 30 2022

Copyright(C) 2022 Rim Intelligence Co. All rights reserved.

—TOKYO, 16:00 JST Aug 30 2022<Assessment Closing Time>

「リム価格」は登録商標です 登録番号・第5387777号

電力

Power

お申し込み >

試読 >

◎お知らせ

○「第7回立ち寄りセミナー ～初秋編～」のお知らせ

リム情報開発はこのたび、季刊誌「エネルギー通信13号」の発行に合わせ、オンラインセミナーをオンデマンドで開催いたします。脱炭素化への取り組みを中心に、エネルギーの最新動向をお伝えいたします。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

◆テーマ：コロナ禍、ロシア侵攻のさなかで、エネルギーは

◆日時：日時：9月13日(火)～15日(木) 10時～21時 オンデマンド配信第1弾

9月20日(火)～21日(水) 10時～21時 オンデマンド配信第2弾

9月27日(火) 10時～21時 オンデマンド配信第3弾 ※いずれ も同じ内容で配信

◆配信形式：お申し込みいただいた方には、9月12日(月)までに動画視聴URLと視聴方法をメールにてご連絡します。配信時間中はご自由にご視聴いただけます。

※ご利用の端末や通信環境によっては正常に視聴できない場合がございます。

◆参加費：5,500円/名(税込み、資料費込み)

※ご視聴されない方で資料をご希望の方は、DVDと併せて5,500円でご提供します。

請求書に掲載の所定口座へ、9月9日(金)までにお振り込みください。資料を申し込んだ方には、お支払い確認後、事前にメールにてお送りいたします。参加者には、リムが発行する季刊誌「エネルギー通信」(定価5,500円、税込み)の8月20日号を無料で進呈します。

◆お申し込み：下記のリンクより9月7日(水)までにお申し込みください。

URL: <https://www.rim-intelligence.co.jp/info/cat03/2022/1722945.html>

【問合せ】営業研修班 電話：03-3552-2411 E-Mail: info@rim-intelligence.co.jp

◎リムエネルギー総合指数22種(レックス22、2010年平均=100)

30日のレックス22は、29日から0.92ポイント上昇し192.55です

——リムレポートのご紹介——

リム情報開発のレポートラインアップは、下記のURLからアクセスください。各レポートのサンプルに加え、内容についての詳細な説明がご覧いただけます。

<https://www.rim-intelligence.co.jp/report/>

原油・コンデンセート	アジア石油製品	バンカーオイル
ローリーラック(国内陸上)	ジャパン石油製品(国内海上)	LPG LNG
石油化学	ポリオレフィン	電力
バイオマス(週刊)	デイリーデータ	Rim Data File
クリーンエネルギー(週刊)	CROSS VIEW軽油/重油	エネルギー通信

上記に関するお問い合わせは電力チームまで

TEL 03-3552-2411 E-mail info@rim-intelligence.co.jp

◎電力市況

ORim Index 翌日受渡

31日受渡	東日本			前日比	西日本			前日比
24時間	32.07	～	33.07	+2.36	26.65	～	27.65	+3.31
昼間	40.81	～	41.81	+2.92	33.49	～	34.49	+4.97
ピーク	45.11	～	46.11	-3.48	33.18	～	34.18	+2.79
夜間	19.83	～	20.83	+1.56	17.08	～	18.08	+0.98
円/kWh								

ORim Index 翌日受渡 月間平均価格

8月	東日本		前月比	西日本		前月比	東西平均		前月比
24時間	30.16		+0.79	22.92		+0.75	26.54		+0.77
昼間	37.57		+3.01	27.41		+2.21	32.49		+2.61
ピーク	41.12		+5.01	27.23		+2.95	34.18		+3.99
夜間	19.77		-1.62	16.64		-1.28	18.20		-1.46
円/kWh									

ORim Index 先渡価格

限月	24時間	前日比	限月	24時間	前日比
2022年10月	27.97	+0.24	2023年6月	24.97	+0.20
2022年11月	28.29	+0.24	2023年7月	25.79	+0.19
2022年12月	29.33	+0.27	2023年8月	25.57	+0.19
2023年1月	29.10	+0.30	2023年9月	24.98	+0.18
2023年2月	28.82	+0.32	2023年10月	24.46	+0.18
2023年3月	27.15	+0.30	2023年11月	24.35	+0.17
2023年4月	26.09	+0.25	2023年12月	25.21	+0.18
2023年5月	25.32	+0.23			
円/kWh					

※全国統一価格。Rim推定の発電燃料(石炭、LNG、原油、C重油)のスポット価格およびJCCを適用した発電単価がベース。大手電力9社の火力発電設備における燃料毎の比率を出して前述の発電単価を乗じ限界費用(燃料費用)を出す。過去の限界費用とスポット価格のヒストリカルから一定の比率を導き出し、限界費用に一定の比率を加算したもの。

ORim Index 先渡価格 24時間 東京エリアと関西エリア

限月	東京エリア	前日比	関西エリア	前日比	限月	東京エリア	前日比	関西エリア	前日比
2022年10月	30.63	+0.28	27.90	+0.27	2023年6月	27.18	+0.26	24.46	+0.20
2022年11月	30.76	+0.28	27.82	+0.26	2023年7月	27.90	+0.25	25.32	+0.19
2022年12月	31.83	+0.32	28.80	+0.29	2023年8月	27.80	+0.25	25.21	+0.19
2023年1月	31.70	+0.37	28.58	+0.30	2023年9月	27.37	+0.24	24.67	+0.19
2023年2月	31.45	+0.41	28.30	+0.32	2023年10月	27.22	+0.25	24.40	+0.18
2023年3月	29.71	+0.38	26.66	+0.30	2023年11月	26.67	+0.24	23.96	+0.18
2023年4月	28.33	+0.34	25.54	+0.25	2023年12月	27.47	+0.24	24.74	+0.18
2023年5月	27.33	+0.29	24.75	+0.23					
円/kWh									

※東京エリアと関西エリアの価格。Rim推定の発電燃料(石炭、LNG、原油、C重油)のスポット価格およびJCCを適用した発電単価がベース。大手電力の火力発電設備における燃料毎の比率を出して前述の発電単価を乗じ限界費用(燃料費用)を出す。過去の限界費用とスポット価格のヒストリカルから一定の比率を導き出し、限界費用に一定の比率を加算したもの。

○各社想定による月間受渡-24時間平均(全国)										単位: 円/kWh
	2022年10月	前日比	2022年11月	前日比	2022年12月	前日比	2023年1月	前日比	2023年2月	前日比
A社	36.59	+0.77	38.49	+0.25	41.48	+0.32	44.80	+0.31	41.13	+0.31
C社	22.85	0.00	24.39	+0.02	25.75	0.00	30.57	+0.07	20.47	+0.11
D社	23.11	0.00	23.65	0.00	27.85	0.00	28.73	0.00	28.68	0.00
E社	36.55	0.00	40.34	0.00	42.56	0.00	40.00	0.00	38.60	0.00
G社	25.06	0.00	25.47	0.00	26.83	0.00	26.46	0.00	26.24	0.00
Ave.	28.24	+0.24	29.45	+0.09	32.05	+0.10	33.10	+0.02	31.17	0.00
	2023年3月	前日比	2023年4月	前日比	2023年5月	前日比	2023年6月	前日比	2023年7月	前日比
A社	33.16	+0.33	28.30	-0.14	26.57	-0.14	28.54	-0.14	33.22	-0.02
C社	22.65	+0.11	19.81	+0.10	20.50	+0.08	21.44	+0.11	22.57	+0.06
D社	23.08	0.00	20.53	0.00	19.57	0.00	21.58	0.00	23.56	0.00
E社	36.50	0.00	27.21	0.00	24.86	0.00	25.90	0.00	25.85	0.00
G社	24.63	0.00	23.37	0.00	22.82	0.00	22.55	0.00	23.30	0.00
Ave.	26.96	+0.11	23.70	0.00	22.73	+0.03	23.34	0.00	24.24	0.00
	2023年8月	前日比	2023年9月	前日比	2023年10月	前日比	2023年11月	前日比	2023年12月	前日比
A社	37.45	-0.05	29.80	-0.04	27.54	+0.09	28.80	+0.14	33.18	+0.19
C社	23.06	+0.06	17.87	+0.09	19.74	+0.08	20.49	+0.08	21.80	+0.13
D社	23.75	0.00	19.82	0.00	19.53	0.00	19.66	0.00	24.58	0.00
E社	25.95	0.00	24.52	0.00	24.93	0.00	27.83	0.00	29.67	0.00
G社	23.10	0.00	22.54	0.00	21.98	0.00	21.86	0.00	23.33	0.00
Ave.	24.27	0.00	22.29	0.00	22.22	+0.03	23.39	+0.02	25.86	0.00

小売電気事業者による価格で当社のアセスメントではありません。Ave. は最高値と最安値を省いた平均値。

○各社想定による月間受渡-昼間平均(全国)										単位: 円/kWh
	2022年10月	前日比	2022年11月	前日比	2022年12月	前日比	2023年1月	前日比	2023年2月	前日比
A社	43.28	+0.89	45.73	+0.29	48.69	+0.38	55.96	+0.39	50.72	+0.37
C社	24.09	0.00	25.22	+0.02	26.73	0.00	35.05	+0.06	21.21	+0.10
D社	24.10	0.00	24.66	0.00	28.41	0.00	30.29	0.00	30.35	0.00
E社	36.51	0.00	38.22	0.00	41.32	0.00	37.95	0.00	36.06	0.00
G社	26.49	0.00	26.99	0.00	28.57	0.00	28.01	0.00	26.06	0.00
Ave.	29.03	0.00	30.14	0.00	32.77	0.00	34.43	+0.02	30.82	0.00
	2023年3月	前日比	2023年4月	前日比	2023年5月	前日比	2023年6月	前日比	2023年7月	前日比
A社	40.88	+0.41	31.27	-0.16	29.57	-0.15	31.39	-0.16	40.15	-0.02
C社	22.05	+0.11	19.91	+0.10	21.08	+0.08	22.50	+0.11	24.23	+0.05
D社	23.56	0.00	20.64	0.00	19.70	0.00	22.51	0.00	25.12	0.00
E社	32.50	0.00	23.99	0.00	23.11	0.00	26.43	0.00	26.46	0.00
G社	24.77	0.00	23.59	0.00	23.56	0.00	23.49	0.00	25.97	0.00
Ave.	26.94	0.00	22.74	0.00	22.58	+0.02	24.14	0.00	25.85	0.00
	2023年8月	前日比	2023年9月	前日比	2023年10月	前日比	2023年11月	前日比	2023年12月	前日比
A社	46.00	-0.07	35.11	-0.04	30.64	+0.11	31.51	+0.15	36.49	+0.20
C社	25.78	+0.07	19.63	+0.09	20.98	+0.08	21.32	+0.08	22.77	+0.12
D社	25.41	0.00	20.84	0.00	20.48	0.00	20.59	0.00	25.48	0.00
E社	28.66	0.00	25.78	0.00	24.96	0.00	26.45	0.00	28.84	0.00
G社	26.00	0.00	24.44	0.00	23.19	0.00	23.11	0.00	23.75	0.00
Ave.	26.81	+0.02	23.69	0.00	23.04	+0.02	23.63	+0.03	26.02	0.00

平日8~20時の平均値。小売電気事業者による価格で当社のアセスメントではありません。Ave. は最高値と最安値を省いた平均値。

<東京商品取引所 電力先物 8月30日>

OTOCOM 電力先物 東エリア・ベースロード電力 日中取引(8:45~15:15)							円(1kWhあたり)	
限月	前帳入	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	帳入値
2022年8月	31.33	-	-	-	-	+0.02	-	31.35
2022年9月	33.81	-	-	-	-	-1.51	-	32.30
2022年10月	38.87	-	-	-	-	+1.10	-	39.97
2022年11月	40.65	-	-	-	-	+0.45	-	41.10
2022年12月	43.65	-	-	-	-	+0.91	-	44.56
2023年1月	48.24	-	-	-	-	+0.97	-	49.21
2023年2月	42.70	-	-	-	-	+0.90	-	43.60
2023年3月	34.00	-	-	-	-	+1.57	-	35.57
2023年4月	31.05	-	-	-	-	+0.47	-	31.52
2023年5月	29.04	-	-	-	-	+0.46	-	29.50
2023年6月	31.45	-	-	-	-	+0.50	-	31.95
2023年7月	38.48	-	-	-	-	+0.60	-	39.08
2023年8月	42.48	-	-	-	-	+0.59	-	43.07
2023年9月	35.09	-	-	-	-	+0.56	-	35.65
2023年10月	32.60	-	-	-	-	+0.54	-	33.14
2023年11月	33.84	-	-	-	-	+0.60	-	34.44
2023年12月	38.19	-	-	-	-	+0.67	-	38.86
2024年1月	38.90	-	-	-	-	+0.75	-	39.65
2024年2月	37.82	-	-	-	-	+0.70	-	38.52
2024年3月	31.88	-	-	-	-	+0.58	-	32.46
2024年4月	28.67	-	-	-	-	+0.44	-	29.11
2024年5月	26.47	-	-	-	-	+0.30	-	26.77
2024年6月	28.00	-	-	-	-	+0.19	-	28.19
2024年7月	34.51	-	-	-	-	+0.15	-	34.66
合計							-	

OTOCOM 電力先物 西エリア・ベースロード電力 日中取引(8:45~15:15)							円(1kWhあたり)	
限月	前帳入	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	帳入値
2022年8月	24.26	-	-	-	-	+0.19	-	24.45
2022年9月	27.13	-	-	-	-	+0.16	-	27.29
2022年10月	32.10	-	-	-	-	+0.66	-	32.76
2022年11月	34.51	-	-	-	-	+0.85	-	35.36
2022年12月	38.16	-	-	-	-	+0.69	-	38.85
2023年1月	39.98	-	-	-	-	+0.75	-	40.73
2023年2月	38.21	-	-	-	-	+0.84	-	39.05
2023年3月	31.54	-	-	-	-	+0.78	-	32.32
2023年4月	26.71	-	-	-	-	+0.42	-	27.13
2023年5月	25.26	-	-	-	-	+0.36	-	25.62
2023年6月	26.92	-	-	-	-	+0.42	-	27.34
2023年7月	27.88	-	-	-	-	+0.65	-	28.53
2023年8月	31.65	-	-	-	-	+0.81	-	32.46
2023年9月	24.81	-	-	-	-	+0.59	-	25.40
2023年10月	22.98	-	-	-	-	+0.58	-	23.56
2023年11月	24.37	-	-	-	-	+0.68	-	25.05
2023年12月	28.30	-	-	-	-	+0.78	-	29.08
2024年1月	28.58	-	-	-	-	+0.89	-	29.47
2024年2月	28.13	-	-	-	-	+0.83	-	28.96
2024年3月	23.82	-	-	-	-	+0.69	-	24.51
2024年4月	17.82	-	-	-	-	-0.50	-	17.32
2024年5月	15.89	-	-	-	-	-0.40	-	15.49
2024年6月	17.28	-	-	-	-	-0.51	-	16.77
2024年7月	21.62	-	-	-	-	-0.29	-	21.33
合計							-	



OT000M 電力先物 東エリア・日中ロード電力 日中取引(8:45~15:15)								円(1kWhあたり)	
限月	前帳入	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	帳入値	
2022年8月	47.39	-	-	-	-	-0.26	-	47.13	
2022年9月	42.09	-	-	-	-	-1.70	-	40.39	
2022年10月	47.32	-	-	-	-	+1.06	-	48.38	
2022年11月	49.24	-	-	-	-	+1.09	-	50.33	
2022年12月	51.72	-	-	-	-	+1.78	-	53.50	
2023年1月	62.30	-	-	-	-	+1.98	-	64.28	
2023年2月	54.60	-	-	-	-	+2.12	-	56.72	
2023年3月	43.76	-	-	-	-	+1.88	-	45.64	
2023年4月	34.04	-	-	-	-	+0.45	-	34.49	
2023年5月	32.24	-	-	-	-	+0.48	-	32.72	
2023年6月	34.54	-	-	-	-	+0.53	-	35.07	
2023年7月	46.05	-	-	-	-	+0.68	-	46.73	
2023年8月	53.35	-	-	-	-	+0.61	-	53.96	
2023年9月	40.62	-	-	-	-	+0.67	-	41.29	
2023年10月	35.92	-	-	-	-	+0.59	-	36.51	
2023年11月	36.71	-	-	-	-	+0.62	-	37.33	
2023年12月	41.74	-	-	-	-	+0.68	-	42.42	
2024年1月	46.27	-	-	-	-	+0.82	-	47.09	
2024年2月	43.09	-	-	-	-	+0.71	-	43.80	
2024年3月	35.24	-	-	-	-	+0.57	-	35.81	
2024年4月	29.46	-	-	-	-	+1.25	-	30.71	
2024年5月	27.66	-	-	-	-	+0.96	-	28.62	
2024年6月	29.23	-	-	-	-	+0.89	-	30.12	
2024年7月	39.75	-	-	-	-	+1.06	-	40.81	
合計							-		

OT000M 電力先物 西エリア・日中ロード電力 日中取引(8:45~15:15)								円(1kWhあたり)	
限月	前帳入	始値	高値	安値	終値	前日比	出来高	帳入値	
2022年8月	31.40	-	-	-	-	+0.31	-	31.71	
2022年9月	34.09	-	-	-	-	+0.17	-	34.26	
2022年10月	37.02	-	-	-	-	+1.20	-	38.22	
2022年11月	39.30	-	-	-	-	+0.97	-	40.27	
2022年12月	42.62	-	-	-	-	+0.66	-	43.28	
2023年1月	45.83	-	-	-	-	+0.81	-	46.64	
2023年2月	42.53	-	-	-	-	+0.92	-	43.45	
2023年3月	34.69	-	-	-	-	+0.83	-	35.52	
2023年4月	28.93	-	-	-	-	+0.37	-	29.30	
2023年5月	27.75	-	-	-	-	+0.36	-	28.11	
2023年6月	29.58	-	-	-	-	+0.44	-	30.02	
2023年7月	34.21	-	-	-	-	+0.59	-	34.80	
2023年8月	38.58	-	-	-	-	+0.60	-	39.18	
2023年9月	30.34	-	-	-	-	+0.53	-	30.87	
2023年10月	25.97	-	-	-	-	+0.57	-	26.54	
2023年11月	26.68	-	-	-	-	+0.63	-	27.31	
2023年12月	30.63	-	-	-	-	+0.87	-	31.50	
2024年1月	31.81	-	-	-	-	+0.95	-	32.76	
2024年2月	31.14	-	-	-	-	+0.86	-	32.00	
2024年3月	26.24	-	-	-	-	+0.68	-	26.92	
2024年4月	19.86	-	-	-	-	+0.10	-	19.96	
2024年5月	17.58	-	-	-	-	+0.06	-	17.64	
2024年6月	19.19	-	-	-	-	-0.06	-	19.13	
2024年7月	27.45	-	-	-	-	+0.35	-	27.80	
合計							-		



<EEX電力先物 8月29日>

○EEX日本 電力先物 東京ベースロード 週間			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
8月22日～8月28日	27.18	-	9
8月29日～9月4日	30.39	504	3
9月5日～9月11日	31.50	-	2
9月12日～9月18日	31.50	-	0

○EEX日本 電力先物 東京ベースロード 月間			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
2022年8月	31.25	-	299
2022年9月	31.50	720	762
2022年10月	38.82	-	353
2022年11月	40.70	-	103
2022年12月	43.08	-	58
2023年1月	49.04	-	104
2023年2月	43.32	-	65

○EEX日本 電力先物 東京ベースロード 四半期			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
2022年10～12月	40.87	-	1
2023年1～3月	41.74	-	105
2023年4～6月	30.99	-	0

○EEX日本 電力先物 東京ベースロード シーズン			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
2022年冬季	41.30	-	90
2023年夏季	34.11	-	1
2023年冬季	35.33	-	1

○EEX日本 電力先物 東京ピークロード 週間			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
8月22日～8月28日	38.34	-	0
8月29日～9月4日	40.16	-	0
9月5日～9月11日	43.39	-	0
9月12日～9月18日	43.39	-	0

○EEX日本 電力先物 東京ピークロード 月間			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
2022年8月	47.07	-	167
2022年9月	43.39	-	217
2022年10月	47.18	-	25
2022年11月	46.77	-	5
2022年12月	52.96	-	0
2023年1月	65.27	-	20
2023年2月	57.84	-	20

○EEX日本 電力先物 東京ピークロード 四半期			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
2022年10～12月	49.10	-	0
2023年1～3月	52.66	-	10
2023年4～6月	34.31	-	0

○EEX日本 電力先物 東京ピークロード シーズン			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
2022年冬季	50.85	-	0
2023年夏季	-	-	0
2023年冬季	-	-	0

○EEX日本 電力先物 関西ベースロード 週間			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
8月22日～8月28日	24.39	-	0
8月29日～9月4日	25.47	-	0
9月5日～9月11日	26.44	-	0
9月12日～9月18日	26.44	-	0

○EEX日本 電力先物 関西ベースロード 月間			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
2022年8月	24.25	-	101
2022年9月	26.44	-	33
2022年10月	33.99	1,488	38
2022年11月	36.04	-	39
2022年12月	39.37	-	30
2023年1月	40.56	-	33
2023年2月	38.94	-	0

○EEX日本 電力先物 関西ベースロード 四半期			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
2022年10～12月	36.47	-	0
2023年1～3月	36.89	-	19
2023年4～6月	28.03	-	0

○EEX日本 電力先物 関西ベースロード シーズン			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
2022年冬季	36.68	-	26

○EEX日本 電力先物 関西ピークロード 週間			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
8月22日～8月28日	33.72	-	0
8月29日～9月4日	33.77	-	0
9月5日～9月11日	41.40	-	0
9月12日～9月18日	41.40	-	0

○EEX日本 電力先物 関西ピークロード 月間			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
2022年8月	31.32	-	16
2022年9月	41.40	-	6
2022年10月	39.57	-	0
2022年11月	40.99	-	0
2022年12月	44.81	-	0
2023年1月	46.65	-	20
2023年2月	43.61	-	20

○EEX日本 電力先物 関西ピークロード 四半期			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
2022年10～12月	41.89	-	0
2023年1～3月	38.62	-	0
2023年4～6月	29.99	-	0

○EEX日本 電力先物 関西ピークロード シーズン			
受渡期間	決済価格	出来高	建玉
2022年冬季	40.28	-	0

決済価格：円/kWh、出来高：MWh、建玉：MW、夏季：4～9月、冬季：10～3月

○JEPX指標価格				
受渡日	2022/8/31		前日比	前週比
24時間平均	円/kWh	29.78	+3.64	+0.64
昼間平均	円/kWh	37.04	+4.92	+0.83
ピーク平均	円/kWh	39.89	+5.26	-0.43
約定総量	kWh	990,467,650	+5,543,550	+1,545,350
※JEPXのHPから価格および約定量情報を収集、これはアセスメントではなく参考値です				
昼間8:00~22:00 ピーク13:00~16:00、平均=単純平均値				

◎マーケット概況

○概況

<翌日受渡31日>

東西ともに続伸、50円台の約定が8エリアに拡大

Rim Index翌日受渡の相場は、東西ともに続伸した。31日受渡の24時間平均は、東日本が30日受渡から2.36円高の32.57円、西日本が同3.31円高の27.15円。東西価格差は5.42円の東高西低で、30日受渡の6.37円から0.95円縮小した。

31日の気温は、東日本を中心に上昇する見通しで、東京や仙台で30度を超える見込み。西日本でも大阪が猛暑に迫る見通しとなっている。一方、31日の天気は、福岡や名古屋、仙台、札幌などを含む広い地域で雨に見舞われる予報となった。残暑の戻りに伴う需要増加と、下り坂の天気による太陽光発電の供給減が相場を一段と押し上げる材料となった。

31日受渡の最高値は、16時30分~17時のコマで付けた54.32円で、九州を除く8エリアで約定した。気温上昇が予想されるなか、太陽光発電からの供給が急激に下がる時間帯で需給ギャップが生じたようだ。

各エリアの中で特異だったのは、北海道と東北、中部のピーク時が大幅安となった。30日受渡比でそれぞれ11.64円安、9.38円安、7.05円安。一因は、東京エリアの影響と見られる。東京は30日の雨交じりの天気から、31日に晴れ間もののぞく天気が予想されている。他の大都市と異なり、東京エリアでは太陽光発電からの供給増が想定される。このため、東北など3エリアではピーク時での東京エリアへの供給の必要性が薄まり、需給が緩みやすくなった部分

がありそう。一方、九州エリアの24時間平均は他の8エリアと逆行し、0.73円の下落となった。中国-九州間(関門連系線)で終日(全48コマ、24時間)の分断となったため、45コマ(22時間30分)の分断だった30日受渡と比べ、さらに域内で電気が滞留しやすくなり、下げにつながったようだ。

市場では稼働する火力発電の漸減傾向の影響が取り沙汰されていた。一部の市場関係者は「公開情報をみると、8月15~16日以降から徐々に稼働する火力が減ってきている」(新電力の市場取引担当者)と指摘した上で、「発電事業者は火力発電の稼働数を最小限にとどめ、なるべく24時間、運転するなどして効率性を最大限にし、極力、利益を上げるようにしているのではないかと。気温が上がってしまい、需要が思った以上に増えてしまうと、価格も高くなりやすくなる。追加的に発電を増やすとしたら、石油火力となることが多くなるということもあるはず」(同)と分析した。

31日は全国的に曇りや雨の所が多い予報

気象庁が30日11時に発表した主要都市の31日の気温は、最高気温が東京で30日より7度高い33度、仙台が同6度高い30度、札幌が同5度低い20度、大阪が同2度高い34度、名古屋が同1度高い31度、福岡が同1度低い33度。予想最低気温は、東京が同3度高い23度、仙台が同1度高い20度、札幌が同1度低い18度、大阪が同1度高い26度、名古屋が同1度高い25

度、福岡が30日と同じ26度の見込み。

31日の主要都市の天気は、東京が晴れ間の見える雲交じり、仙台、札幌が雨交じりの曇り、大阪が曇り、名古屋と福岡が雨交じりの曇りの予報。

気象庁の週間予報(8月31日～9月6日)によると、同期間の天気は下記のとおり。

全国的に曇りや雨の日が多く、台風11号の進路によっては、警報級の大雨や高潮となる恐れがある。

東西別の時間帯別の平均価格は、昼間平均が東日本で30日受渡から2.92円高の41.31円、西日本が同4.97円高の33.99円、ピーク時平均は東日本が同3.48円安の45.61円、西日本が同2.79円高の33.68円、夜間平均は東日本が同1.56円高の20.33円、西日本が同0.98円高の17.58円となった。

一方、31日受渡のエリア別の24時間平均および高値と安値は下記表のとおり。

24時間 平均	北海道	前日比	東北	前日比	東京	前日比
	29.92	+0.71	30.41	+0.97	33.36	+2.86
	中部	前日比	北陸	前日比	関西	前日比
	30.71	+0.77	30.58	+5.86	30.58	+5.86
	中国	前日比	四国	前日比	九州	前日比
	30.58	+5.86	30.58	+6.97	11.94	-0.73
	システムP	前日比				
	29.78	+3.64				

※単位: 円/kWh

エリア	北海道	東北	東京	中部	北陸
高値	54.32	54.32	54.32	54.32	54.32
安値	4.65	3.00	19.00	19.00	19.00
エリア	関西	中国	四国	九州	システムP
高値	54.32	54.32	54.32	40.00	54.00
安値	19.00	19.00	19.00	5.94	18.01

※単位: 円/kWh

なお、高値時間帯は、北海道、東北、東京、中部、

北陸、関西、中国、四国の8エリアおよびシステムプライス(SP)が16時30分～17時、九州が18時～19時となった。一方、安値時間帯は、北海道が12時～13時、東北が12時～12時30分、東京から四国の8エリアが1時～2時30分、九州が0時～14時30分および22時30分～24時、SPが1時～1時30分だった。

31日の火力発電は、東西ともに新たな停止予定はない。一方、再開予定は東日本で1基15万2,900kW、西日本で1基60万kWとなる。

北陸電力の富山新港石油火力2号機(定格出力50万kW)が、31日に燃料制約のため出力低下を実施し、同日中に通常運用に戻る予定。

1日から燃料制約により出力低下を実施している、四国電力の阿南石油火力3号機(定格出力45万kW)、坂出LNG火力1号機(29万6,000kW)および2号機(28万9,000kW)、坂出石油火力3号機(45万kW)および坂出LNG火力4号機(35万kW)の計5基が、いずれも31日に通常運用に戻る。

29日から燃料制約により出力低下を実施している、君津共同火力が東京エリアで運用する君津共同発電所5号機(定格出力30万kW、高炉ガス)が、31日に通常運用に戻る予定。

31日受渡の売買入札量は、売り入札量が30日受渡から0.6%増の11億4,905万550kWh、買い入札量が同3.2%増の11億8,786万550kWhとなり、28コマで買いが売りを上回った。

○火力発電所動向

JPパワー高砂2号機が29日に復帰、27日から出力低下

27日21時24分から海水系統の不具合で出力低下を実施した、電源開発(Jパワー)が関西エリアで運用する高砂石炭火力2号機(定格出力25万kW)が、29日に通常運用に戻った。同機は、29日16時時点で通常運用に戻る予定は不明だった。低下量は12万5,000kWと、定格の半分だった。

27日2時に燃料制約により停止した、北陸電力の富山新港石油火力2号機(定格出力50万kW)は、30日

に再開した。同機は当初、9月2日に再開する予定だった。

30日7時に設備系統の復旧作業で停止した、JFEスチールの千葉西発電所4号機(定格出力14万3,680kW、高炉ガス)は、同日中に再開した。同機は当初、9月3日に再開する予定だった。

7月19日から燃料制約のため出力低下を実施している、北海道電力の知内石油火力1号機(定格出力35万kW)は、通常運用に戻る予定が9月9日に延期とな



った。同機は当初、9月2日に通常運用に戻る予定だった。

に新たな停止予定はない。一方、再開予定は東日本で1基15万2,900kW、西日本で1基60万kWとなる。

1日と2日の運用計画は下記表のとおり。

31日の火力発電は、概況でも触れたが、東西とも

火力設備:31日の運用見通し

会社	発電所	燃料	ユニット	出力 (kW)	停止区分	停止日時	復旧予定日	停止原因	最終更新日時
停止									
北陸電力	富山新港火力発電所	原・重油	2号機	500,000	出力低下	2022/8/31 0:00	2022/8/31	燃料制約 最大低下量500,000kW 最小低下量0kW 平均低下量270,000kW	2022/8/29 18:53
再開									
北陸電力	富山新港火力発電所	原・重油	2号機	500,000	出力低下	2022/8/31 0:00	2022/8/31	燃料制約 最大低下量500,000kW 最小低下量0kW 平均低下量270,000kW	2022/8/29 18:53
関西電力	赤穂発電所	原・重油	1号機	600,000	計画停止	2022/8/25 19:00	2022/8/31	設備故障	2022/8/29 15:52
四国電力	阿南発電所	原・重油	3号機	450,000	出力低下	2022/8/1 0:00	2022/8/31	最大低下量 450,000 kW 最小低下量 0 kW	2022/7/28 17:15
	坂出発電所	LNG	1号機	296,000	出力低下	2022/8/1 0:00	2022/8/31	最大低下量 296,000kW 最小低下量 0kW タンク1基運用による計画消費	2022/7/28 16:22
			2号機	289,000	出力低下	2022/8/1 0:00	2022/8/31	最大低下量 289,000kW 最小低下量 0kW タンク1基運用による計画消費	2022/7/28 16:26
		原・重油	3号機	450,000	出力低下	2022/8/1 0:00	2022/8/31	最大低下量 450,000 kW 最小低下量 0 kW	2022/7/28 17:07
		LNG	4号機	350,000	出力低下	2022/8/1 0:00	2022/8/31	最大低下量 350,000kW 最小低下量 0kW タンク1基運用による計画消費	2022/7/28 15:04
君津共同火力	君津共同発電所	高炉ガス	5号機	300,000	出力低下	2022/8/29 5:00	2022/8/31	燃料制約 抑制最大値 225,000kW 抑制最小値 170,000kW	2022/8/29 6:54
			6号機	152,900	計画停止	2022/8/29 6:00	2022/8/31	運用停止	2022/8/29 6:49

火力設備:1日の運用見通し

会社	発電所	燃料	ユニット	出力 (kW)	停止区分	停止日時	復旧予定日	停止原因	最終更新日時
停止									
東北電力	新仙台火力発電所	LNG	3-1号機	523,000	計画停止	2022/9/1 0:00	2022/10/3	作業停止	2022/3/1 17:53
JERA(東京)	姉崎火力発電所	LNG	5号機	600,000	計画停止	2022/9/1 0:00		長期計画停止	2022/6/20 17:34
JERA(中部)	知多火力発電所	LNG	5号機	700,000	計画停止	2022/9/1 0:00		長期計画停止	2022/6/20 17:22
北陸電力	富山新港火力発電所	原・重油	2号機	500,000	計画停止	2022/9/1 0:00	2022/9/2	燃料制約	2022/8/29 18:54
四国電力	阿南発電所	原・重油	3号機	450,000	出力低下	2022/9/1 0:00	2022/9/16	最大低下量 450,000 kW 最小低下量 0 kW	2022/8/26 13:33
	坂出発電所	LNG	1号機	296,000	出力低下	2022/9/1 0:00	2022/9/30	最大低下量 296,000kW 最小低下量 0kW タンク1基運用による計画消費	2022/8/26 13:26
			2号機	289,000	出力低下	2022/9/1 0:00	2022/9/30	最大低下量 289,000kW 最小低下量 0kW タンク1基運用による計画消費	2022/8/26 13:28
		原・重油	3号機	450,000	出力低下	2022/9/1 0:00	2022/9/29	最大低下量 450,000 kW 最小低下量 0 kW	2022/8/26 13:31
		LNG	4号機	350,000	出力低下	2022/9/1 0:00	2022/9/30	最大低下量 350,000kW 最小低下量 0kW タンク1基運用による計画消費	2022/8/26 13:30
九州電力	苓北発電所	石炭	1号機	700,000	計画停止	2022/9/1 0:00	2022/12/3	定期点検	2022/3/15 16:34
酒田共同火力発電	酒田共同火力発電所	石炭	2号機	350,000	計画停止	2022/9/1 0:00	2022/12/25	定期点検	2022/7/26 11:03
再開									
再開予定はない									

火力設備:2日の運用見通し

会社	発電所	燃料	ユニット	出力 (kW)	停止区分	停止日時	復旧予定日	停止原因	最終更新日時
停止									
北海道電力	苫東厚真発電所	石炭	1号機	350,000	計画停止	2022/9/2 0:00	2022/11/16	定期検査	2022/7/27 18:56
再開									
JERA(東京)	東扇島火力発電所	LNG	1号機	1,000,000	出力低下	2022/8/30 12:30	2022/9/2	平均値 101,000kw 最大低下量 146,000kw 最小低下量 65,000kw	2022/8/26 20:10
			2号機	1,000,000	出力低下	2022/8/30 12:30	2022/9/2	平均値 101,000kw 最大低下量 146,000kw 最小低下量 65,000kw	2022/8/26 20:14
	常陸那珂共同火力発電所	石炭	1号機	650,000	計画停止	2022/8/29 2:25	2022/9/2	タービン関連設備	2022/8/25 14:14
北陸電力	富山新港火力発電所	原・重油	2号機	500,000	計画停止	2022/9/1 0:00	2022/9/2	燃料制約	2022/8/29 18:54

※火力発電所動向は「レポート発行日の16時までの情報」に基づいたものです。

○先渡価格（燃料動向概況）

Rim先渡は続伸、LNG続伸と大幅な円安/ドル高で

Rim Index 先渡価格は続伸。リム情報開発が算定する29日のLNGの北東アジア着相場が続伸したほか、外国為替市場で1.5円超の大幅な円安/ドル高が進んだため、円換算後の燃料価格も押し上げられ、先渡価格も一段高となった。ただ、リムが算定する原油価格（JCC予想値）やアジアのC重油相場、豪ニューキャッスル積み的一般炭相場がいずれも軟化したため、先渡価格の上げ幅は削られた。

JCC予想値のベースとなる8月29日のドバイ原油ペーパースワップは、26日比で0.49～1.26ドル安に続落し、相場は22年10月物が95ドル、22年11月物が92ドル台半ば、23年12月物が78ドル台後半となった。足元（8月30日夕方）の国際原油相場は、17時時点でWTIの22年10月物が97.27ドル、ブレントの22年10月物が105.04ドルで推移している。8月29日のLNGの北東アジア着相場は続伸。相場は、期近の22年10月着品がmmBtuあたり74ドル台前半、同11月着品が同75ドル台後半となった。冬季の相場は、22年12月物が同76ドル台半ば、23年1月物および同2月物がいずれも同76ドル台後半に水準が切り上がった。騰勢が続く欧州の天然ガス相場に連動し、底上げの動

きが続いているものの、割高感から北東アジア市場の需要家の多くが調達に消極的になっているという。石炭相場は、ICEフューチャーズによる8月29日の豪ニューキャッスル積み的一般炭相場が反落し、26日比で22年10月物が4.25ドル安の415.60ドル、22年11月物が同4.25ドル安の406.75ドル、23年12月物が同4.25ドル安の316.40ドルとなった。

原油価格（JCC+石油石炭税）は、22年10月物が前日から1,150円高の98,810円に反発。期近との価格差は、22年12月物が4,940円安、23年12月物が16,820円安。C重油（輸入価格+関税+石油石炭税）は、22年10月物が同720円高の103,030円に反発。期近との価格差は、22年12月物が3,890円安、23年12月物が12,670円安。LNG（JCCおよび北東アジア着スポット合成価格+石油石炭税）は、22年10月物が同2,140円高の197,360円に大幅続伸。期近との価格差は22年12月物が6,650円高、23年12月物が22,980円安。石炭（豪ニューキャッスル積み価格+フレート+石油石炭税）は、22年10月物が同90円高の60,670円に小幅続伸。期近との価格差は22年12月物が2,490円安、23年12月物が13,820円安。

○東京商品取引所（TOCOM） 電力先物取引動向

30日の立会外で約定、東西のベースロードで

8月30日の東京商品取引所（TOCOM）の電力先物取引は、日中取引（8時45分～15時15分）で約定はなかったが、立会外取引では約定があった。なお、22年8月限は30日に納会を迎えた。

8月30日の立会外取引では、東西のベースロードで約定があった。

東エリアは、22年9月限が32.00円で30枚、23年3月限が34.50円で50枚だった。9月単月の前回の約定は、25日に33.30円で70枚だった。一方、3月単月は

連日での約定となり、29日は34.00円で50枚だった。

西エリアは、22年11月限が35.00円で4枚、23年1月限が40.00円で2枚と、いずれも小ロットだった。11月単月の約定は7月7日以来で、このときは30.00円で50枚だった。一方、1月単月の前回の約定は、16日に37.00円10枚だった。

8月30日15時15分時点の日中取引（8時45分～15時15分）のオファー/ビッドは下記表のとおり。東西ともに、ベースロードのナンバーが減少した。

なお、8月30日のLNG先物は約定がなかった。

約定日	取引	商品	限月	約定価格	出来高(枚)
8月30日	立会外取引	東エリア ベースロード	2022年9月	32.00	30
8月30日	立会外取引	東エリア ベースロード	2023年3月	34.50	50
8月30日	立会外取引	西エリア ベースロード	2022年11月	35.00	4
8月30日	立会外取引	西エリア ベースロード	2023年1月	40.00	2

※約定価格:円/kWh、出来高:1枚あたり100kWh

限月	東ベース				西ベース				東日中				西日中			
	売り	枚数	買い	枚数	売り	枚数	買い	枚数	売り	枚数	買い	枚数	売り	枚数	買い	枚数
2022/8	-	-	29.74	100	-	-	22.87	100	-	-	43.45	100	-	-	27.34	100
2022/9	35.00	1	30.00	1	-	-	-	-	43.00	1	38.00	1	-	-	-	-
2022/10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2022/11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2022/12	-	-	37.00	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35.00	10
2023/1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023/2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023/3	-	-	34.00	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023/4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023/5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023/6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023/7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023/8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023/9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023/10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023/11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023/12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2024/1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2024/2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2024/3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2024/4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2024/5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2024/6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2024/7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位:円/kWh、枚数:100kWh

○欧州エネルギー取引所 (EEX) 電力先物取引動向

30日に約定、東京と関西でベースが2MW

欧州エネルギー取引所 (EEX) が運用する電力市場で、29日17時以降に東京エリアの月間物で1件の約定が確認された。22年9月の受渡を対象に、1MWのベースロードが約定。価格は31.50円だった。9月の東京ベースは前回、25日に33.50円で約定されていた。

30日の取引では17時時点で、東京エリアと関西エ

リアの月間物で合計2MWの約定が確認された。東京では、22年11月の受渡を対象に、1MWのベースロードが約定。価格は41.50円だった。11月の東京ベースは前回、25日に40.00円で約定されていた。

関西では、22年10月の受渡を対象に、1MWのベースロードが約定された。価格は32.75円と、28日の前回約定から0.25円弱含んだ。

約定日	エリア	取引種類	受渡	約定価格	取引ロット	取引数量
8月29日	東京	ベースロード	2022年9月	31.50	1	720
8月30日	東京	ベースロード	2022年11月	41.50	1	720
8月30日	関西	ベースロード	2022年10月	32.75	1	744

約定価格:円/kWh、取引ロット:MW、取引数量:MWh

◎日本卸電力取引所<JEPX> スポット市場(翌日渡し)の各種データ

○売買入札動向

31日受渡	24時間	前日比	昼間	前日比	ピーク時	前日比	夜間	前日比
売り入札量	1,149,050,550	0.6%	677,452,700	0.6%	149,039,850	0.2%	471,597,850	0.5%
買い入札量	1,187,860,550	3.2%	769,894,050	4.3%	174,973,550	4.3%	417,966,500	1.3%

※単位:kWh

○約定量動向

31日受渡	24時間	昼間	ピーク時	夜間
約定量	990,467,650	621,527,500	140,918,500	368,940,150
前日比	0.6%	0.9%	1.5%	-0.1%

※単位:kWh

○東西価格動向

31日受渡	高値	前日比	安値	前日比	昼間	前日比	ピーク時	前日比	夜間	前日比	夜間0時~8時	前日比	夜間22時~24時	前日比
東日本	54.32	0.6%	3.00	-75.0%	41.31	7.6%	45.61	-7.1%	20.33	8.3%	19.81	4.4%	22.43	25.2%
西日本	54.32	0.6%	5.94	0.0%	33.99	17.1%	33.68	9.0%	17.58	5.9%	17.24	3.4%	18.91	16.2%
東西格差 (東-西)	0.00		-2.94		7.32		11.93		2.75		2.57		3.52	

※単位:円/kWh、昼間、ピーク時、夜間は平均価格

○市場分断動向

31日の市場分断は、東京-中部エリア間(FC=周波数変換設備)、北海道-東北エリア間(北本連系統)、東北-東京エリア間(相馬双葉幹線)、中部-関西エリア間(三重東近江線)、中国-九州エリア間(関門連系統)の5力所だった。

31日受渡(北本連系統:北海道-東北エリア間)

※単位:円/kWh

時間	システム プライス	北海道	東北	価格差 (北-東)	システムプライスとの価格差 (北-システム) (東-システム)
0時~0時30分	19.52	19.63	19.99	-0.36	0.11 0.47
1時~1時30分	18.01	19.22	19.00	0.22	1.21 0.99
8時~8時30分	19.52	21.51	19.57	1.94	1.99 0.05
12時~12時30分	21.51	4.65	3.00	1.65	-16.86 -18.51
15時~15時30分	46.00	40.00	53.53	-13.53	-6.00 7.53
15時30分~16時	50.00	47.28	53.53	-6.25	-2.72 3.53
20時30分~21時	45.01	46.94	53.53	-6.59	1.93 8.52
22時~22時30分	23.44	23.54	27.00	-3.46	0.10 3.56
23時30分~24時	19.28	15.00	12.00	3.00	-4.28 -7.28

31日受渡(周波数変換設備:東京(50Hz)-中部(60Hz)間)

※単位:円/kWh

時間	システム プライス	東京	中部	価格差 (東-中)	システムプライスとの価格差 (東-システム) (中-システム)	
12時~12時30分	21.51	27.00	25.44	1.56	5.49	3.93
12時30分~13時	22.60	30.00	26.68	3.32	7.40	4.08
13時~13時30分	26.68	41.00	38.32	2.68	14.32	11.64
13時30分~14時	38.32	45.00	38.32	6.68	6.68	0.00
14時~14時30分	38.32	45.00	38.32	6.68	6.68	0.00
14時30分~15時	40.00	49.41	38.32	11.09	9.41	-1.68
15時~15時30分	46.00	53.53	38.32	15.21	7.53	-7.68
15時30分~16時	50.00	53.53	43.65	9.88	3.53	-6.35
16時~16時30分	51.00	53.53	50.00	3.53	2.53	-1.00
17時~17時30分	53.53	53.53	49.29	4.24	0.00	-4.24
17時30分~18時	53.53	53.53	50.00	3.53	0.00	-3.53
18時~18時30分	53.53	53.53	50.00	3.53	0.00	-3.53
18時30分~19時	50.12	53.53	45.01	8.52	3.41	-5.11
19時~19時30分	50.00	53.53	45.00	8.53	3.53	-5.00
19時30分~20時	47.00	53.53	46.14	7.39	6.53	-0.86
20時~20時30分	45.01	50.12	47.53	2.59	5.11	2.52
20時30分~21時	45.01	53.53	45.01	8.52	8.52	0.00
21時30分~22時	26.00	36.83	23.85	12.98	10.83	-2.15
22時~22時30分	23.44	27.00	23.50	3.50	3.56	0.06
22時30分~23時	20.84	25.00	21.89	3.11	4.16	1.05

31日受渡(相馬双葉幹線:東北-東京エリア間)

※単位:円/kWh

時間	システム プライス	東北	東京	価格差 (北-京)	システムプライスとの価格差 (北-システム) (京-システム)	
7時~7時30分	19.57	19.53	20.16	-0.63	-0.04	0.59
7時30分~8時	19.91	19.53	20.00	-0.47	-0.38	0.09
8時~8時30分	19.52	19.57	19.99	-0.42	0.05	0.47
8時30分~9時	21.89	23.51	25.00	-1.49	1.62	3.11
10時30分~11時	24.29	23.51	32.00	-8.49	-0.78	7.71
11時~11時30分	24.29	23.51	33.53	-10.02	-0.78	9.24
11時30分~12時	24.29	23.51	35.00	-11.49	-0.78	10.71
12時~12時30分	21.51	3.00	27.00	-24.00	-18.51	5.49
12時30分~13時	22.60	4.65	30.00	-25.35	-17.95	7.40
13時~13時30分	26.68	19.60	41.00	-21.40	-7.08	14.32
13時30分~14時	38.32	36.83	45.00	-8.17	-1.49	6.68
14時~14時30分	38.32	36.83	45.00	-8.17	-1.49	6.68
14時30分~15時	40.00	38.33	49.41	-11.08	-1.67	9.41
22時30分~23時	20.84	23.28	25.00	-1.72	2.44	4.16
23時~23時30分	20.12	19.63	20.48	-0.85	-0.49	0.36
23時30分~24時	19.28	12.00	19.99	-7.99	-7.28	0.71

31日受渡(三重東近江線:中部-関西エリア間)

※単位:円/kWh

時間	システム プライス	中部	関西	価格差 (中-関)	システムプライスとの価格差 (中-システム) (関-システム)	
8時30分~9時	21.89	25.00	23.50	1.50	3.11	1.61
9時~9時30分	24.29	30.00	25.44	4.56	5.71	1.15

31日受渡(関門連系線：中国-九州エリア間)

※単位:円/kWh

時間	システム プライス	中国	九州	価格差 (中-九)	システムプライスとの価格差 (中-システム) (九-システム)	
0時～0時30分	19.52	19.99	5.94	14.05	0.47	-13.58
0時30分～1時	19.31	19.99	5.94	14.05	0.68	-13.37
1時～1時30分	18.01	19.00	5.94	13.06	0.99	-12.07
1時30分～2時	18.22	19.00	5.94	13.06	0.78	-12.28
2時～2時30分	18.22	19.00	5.94	13.06	0.78	-12.28
2時30分～3時	18.74	19.52	5.94	13.58	0.78	-12.80
3時～3時30分	19.00	19.63	5.94	13.69	0.63	-13.06
3時30分～4時	19.01	19.99	5.94	14.05	0.98	-13.07
4時～4時30分	19.63	20.16	5.94	14.22	0.53	-13.69
4時30分～5時	19.99	20.16	5.94	14.22	0.17	-14.05
5時～5時30分	19.91	20.16	5.94	14.22	0.25	-13.97
5時30分～6時	19.91	20.16	5.94	14.22	0.25	-13.97
6時～6時30分	20.00	20.12	5.94	14.18	0.12	-14.06
6時30分～7時	19.62	20.16	5.94	14.22	0.54	-13.68
7時～7時30分	19.57	20.16	5.94	14.22	0.59	-13.63
7時30分～8時	19.91	20.00	5.94	14.06	0.09	-13.97
8時～8時30分	19.52	19.99	5.94	14.05	0.47	-13.58
8時30分～9時	21.89	23.50	5.94	17.56	1.61	-15.95
9時～9時30分	24.29	25.44	5.94	19.50	1.15	-18.35
9時30分～10時	24.29	32.00	5.94	26.06	7.71	-18.35
10時～10時30分	24.29	31.00	5.94	25.06	6.71	-18.35
10時30分～11時	24.29	32.00	5.94	26.06	7.71	-18.35
11時～11時30分	24.29	33.53	5.94	27.59	9.24	-18.35
11時30分～12時	24.29	35.00	5.94	29.06	10.71	-18.35
12時～12時30分	21.51	25.44	5.94	19.50	3.93	-15.57
12時30分～13時	22.60	26.68	5.94	20.74	4.08	-16.66
13時～13時30分	26.68	38.32	5.94	32.38	11.64	-20.74
13時30分～14時	38.32	38.32	5.94	32.38	0.00	-32.38
14時～14時30分	38.32	38.32	5.94	32.38	0.00	-32.38
14時30分～15時	40.00	38.32	7.01	31.31	-1.68	-32.99
15時～15時30分	46.00	38.32	15.34	22.98	-7.68	-30.66
15時30分～16時	50.00	43.65	16.63	27.02	-6.35	-33.37
16時～16時30分	51.00	50.00	16.63	33.37	-1.00	-34.37
16時30分～17時	54.00	54.32	16.63	37.69	0.32	-37.37
17時～17時30分	53.53	49.29	18.53	30.76	-4.24	-35.00
17時30分～18時	53.53	50.00	34.86	15.14	-3.53	-18.67
18時～18時30分	53.53	50.00	40.00	10.00	-3.53	-13.53
18時30分～19時	50.12	45.01	40.00	5.01	-5.11	-10.12
19時～19時30分	50.00	45.00	35.49	9.51	-5.00	-14.51
19時30分～20時	47.00	46.14	26.62	19.52	-0.86	-20.38
20時～20時30分	45.01	47.53	30.80	16.73	2.52	-14.21
20時30分～21時	45.01	45.01	26.62	18.39	0.00	-18.39
21時～21時30分	37.94	39.01	26.62	12.39	1.07	-11.32
21時30分～22時	26.00	23.85	18.22	5.63	-2.15	-7.78
22時～22時30分	23.44	23.50	13.00	10.50	0.06	-10.44
22時30分～23時	20.84	21.89	5.94	15.95	1.05	-14.90
23時～23時30分	20.12	20.48	5.94	14.54	0.36	-14.18
23時30分～24時	19.28	19.99	5.94	14.05	0.71	-13.34

◎日本卸電力取引所<JEPX> スポット市場(翌日渡し)の各種グラフ

○約定量と約定価格(8月31日受渡)

北海道-東北エリア間(北本連系統)で4時間30分(9コマ)の市場分断が発生。

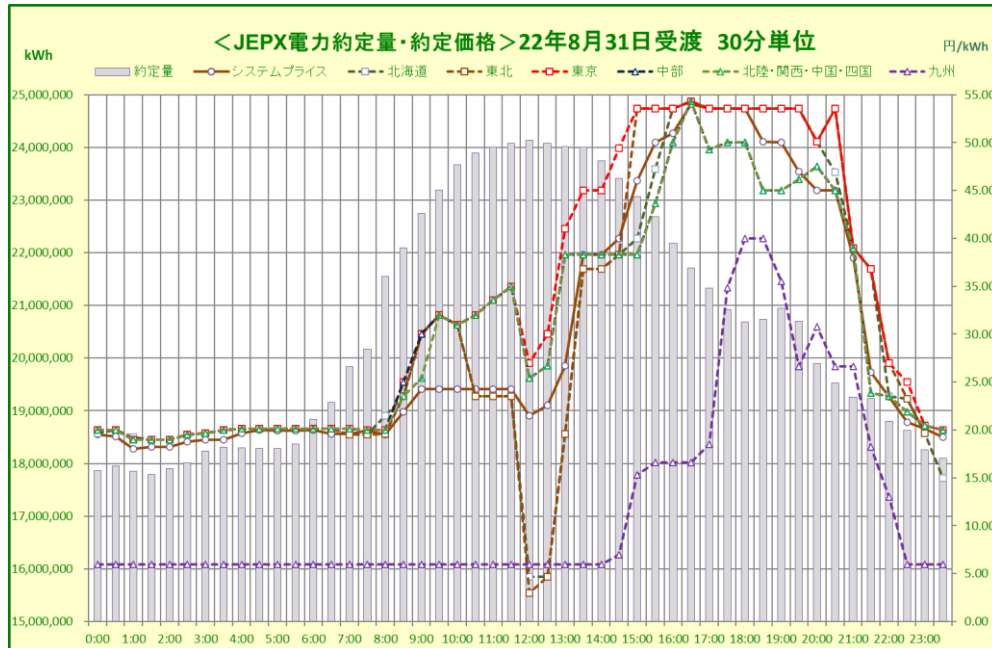
東北-東京エリア間(相馬双葉幹線)で8時間(16コマ)の市場分断が発生。

東京-中部エリア間(FC)で10時間(20コマ)の市場分断が発生。

中部-関西エリア間(三重東近江線)で1時間(2コマ)の市場分断が発生。

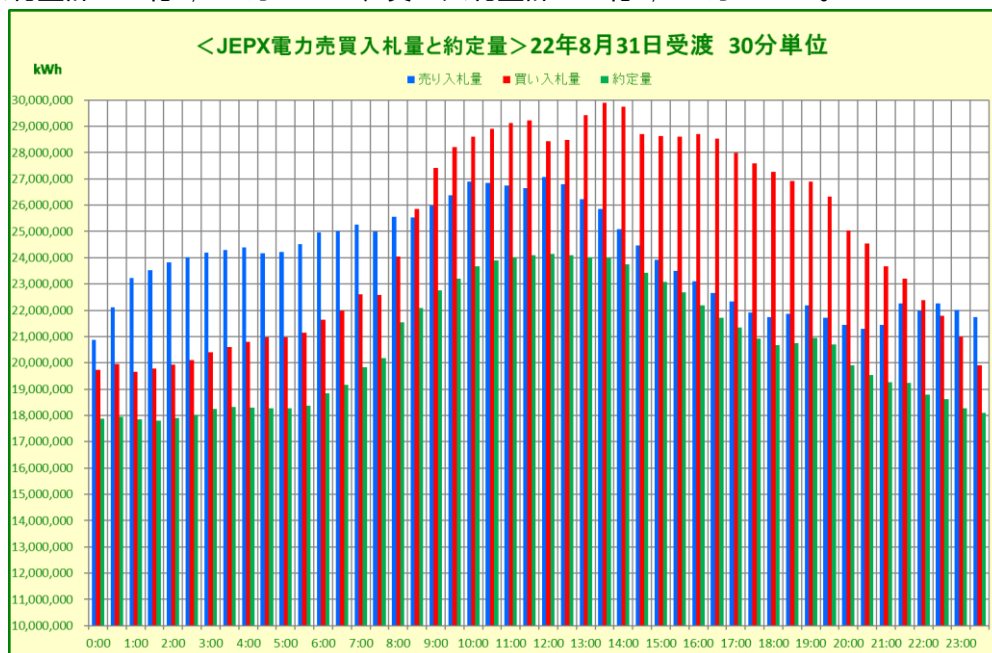
中国-九州エリア間(関門連系統)で24時間(48コマ)の市場分断が発生。

約定量：9億9,046万7,650kWh。実勢高値：54.32円(北海道～四国)、実勢安値：3.00円(東北)。



○売買入札量と約定量(8月31日受渡)

売り入札量計：11億4,905万550kWh、買い入札量計：11億8,786万550kWh。



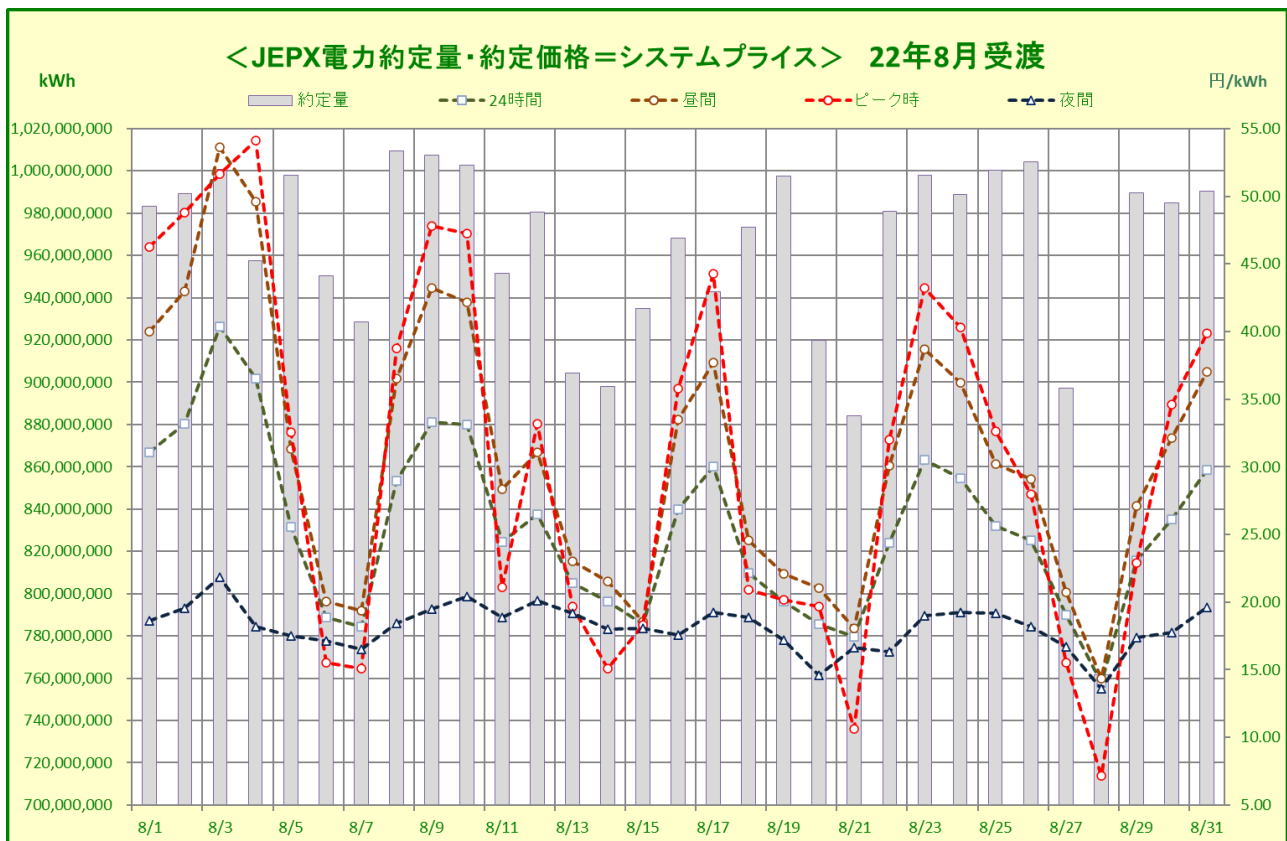
◎日本卸電力取引所<JEPX> 月間取引動向

○2022年8月受渡

[実勢高値] 200.00円(3日:東日本)

[実勢安値] 0.01円(1~4日:九州、5日:北海道と九州、6~10日:九州、11日:北海道と東北、14~16日:北海道と東北、18~19日:北海道と東北、21~22日:北海道と東北、24日:北海道、東北、北陸、27日:東北と九州、28日:東京除く8エリア、29日:北海道、東北、九州)

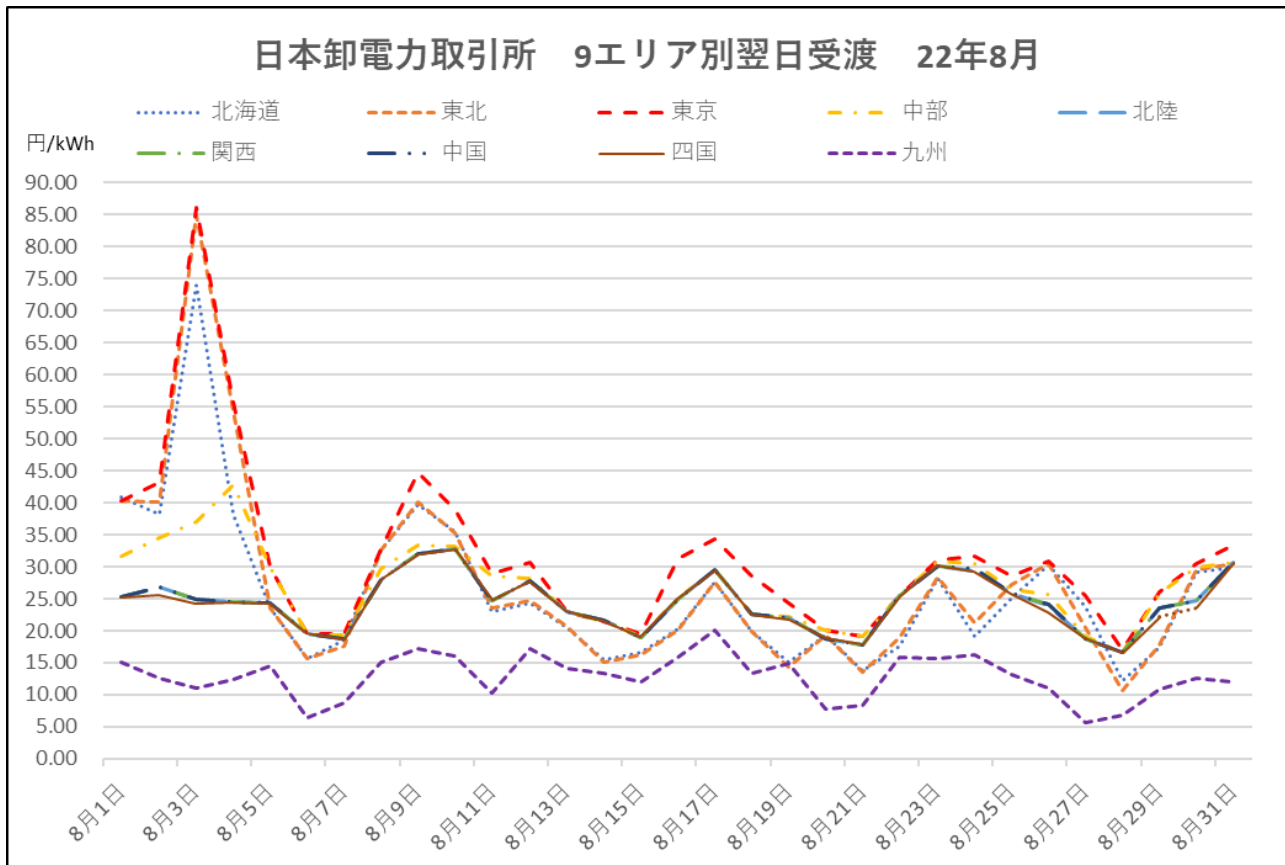
[システムP月間平均] 24時間平均:25.52円(前月比0.72円高) 昼間平均:30.77円(同2.14円高)
ピーク時平均:30.74円(同3.07円高) 夜間平均:18.17円(同1.27円安)



[9エリア別月間平均]

8月受渡 24時間 月間平均	北海道	前月比	前年比	東北	前月比	前年比	東京	前月比	前年比
	25.99	-0.64	+17.11	26.92	+1.18	+17.88	31.35	+1.10	+22.29
	中部	前月比	前年比	北陸	前月比	前年比	関西	前月比	前年比
	26.82	+1.98	+18.08	24.43	+0.55	+15.94	24.45	+0.57	+15.96
	中国	前月比	前年比	四国	前月比	前年比	九州	前月比	前年比
	24.45	+0.76	+15.96	24.24	+1.32	+15.75	12.78	-0.52	+4.79

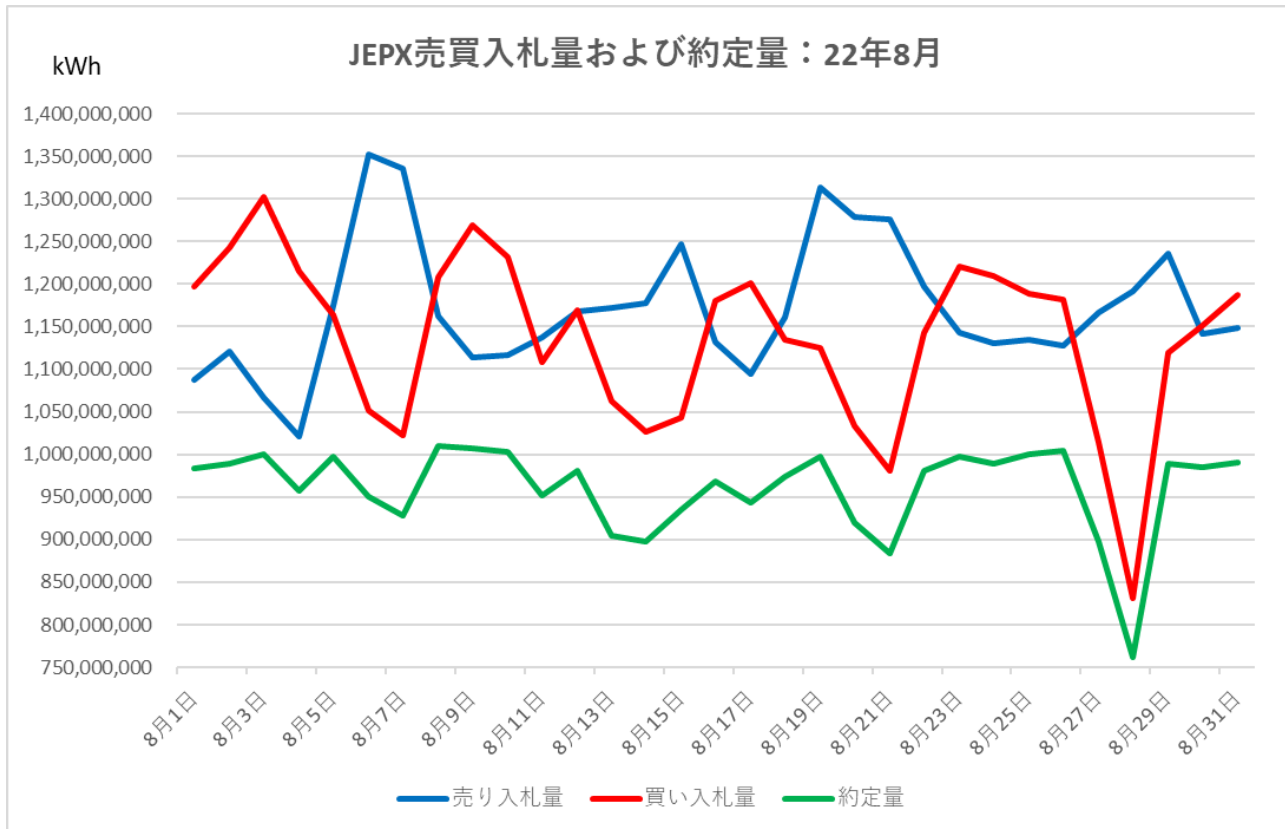
※単位:円/kWh



【売り入札量】 月間計：363億2,467万1,850kWh(前月比6.0%増、前年比6.3%減)
日量平均：11億7,176万6,608kWh(前月比6.0%増、前年比6.3%減)
1日最大：13億5,232万3,550kWh(6日) **※過去最多**
1日最小：10億2,150万900kWh(4日)

【買い入札量】 月間計：352億1,523万6,000kWh(前月比4.5%増、前年比9.4%減)
日量平均：11億3,597万5,355kWh(前月比4.5%増、前年比9.4%減)
1日最大：13億234万4,200kWh(3日)
1日最少：8億3,082万9,600kWh(28日)

【約定量】 月間計：297億7,853万5,400kWh(前月比5.0%増、前年比8.4%減)
日量平均：9億6,059万7,916kWh(前月比5.0%増、前年比8.4%減)
1日最大：10億951万5,550kWh(8日)
1日最少：7億6,142万3,950kWh(28日)



【先渡約定】 8月受渡の先渡市場では、関西エリアの月間物で1件、東京9エリアの週間物で2件の約定があった。

※昼間型：平日8時～18時受渡

エリア	受渡日	約定価格	約定数量	約定日	エリア	受渡日	約定価格	約定数量	約定日
関西	8月月間 24時間型	24.60	7	3月28日	東京	7/30-8/5 昼間型	42.00	2	7月22日
合計	-	24.60	7	-	合計	-	42.00	2	-

エリア	受渡日	約定価格	約定数量	約定日
東京	8/6-8/12 24時間型	34.00	5	8月2日
合計	-	34.00	5	-

単位: 約定価格は円/kWh、約定数量は MW、約定価格の合計は加重平均値

◎電力9エリアの各種データおよびグラフ

○電力9エリアのピーク時供給予備力とRimIndex24時間

31日の「供給予備率と使用率見通し」と「予備力見通し」は30日夕刻時点の供給計画がベース。

供給予備力見通しの前日比は 30 日時点の予備力見通しと対比。

電力 9 エリアの供給予備力を棒グラフで積み上げ。RimIndex24 時間は折れ線グラフ。

供給予備力が少ない場合スポット価格は上昇する傾向にある。

※2022年8月31日(水)のRim Index24時間は29.86円/kWh、予備力は2,019万kWの見込み。

2021年9月1日(水)のRim Index24時間は9.62円/kWh、予備力は2,117万kWだった。

8月31日の供給予備率と使用率見通し

エリア	ピーク時供給力	予想最大電力	供給予備率	使用率	予想最大電力時間帯	気温見通し(最低/最高)
北海道	394	349	12.9%	88.6%	18～19時	18.0 / 20.0
東北	1,283	1,120	14.6%	87.3%	14～15時	20.0 / 30.0
東京	5,450	4,691	16.2%	86.1%	14～15時	23.0 / 33.0
東日本3エリア計	7,127	6,160	15.7%	86.4%	-	20.3 / 27.7
中部	2,541	2,182	16.5%	85.9%	14～15時	25.0 / 31.0
北陸	521	465	12.0%	89.3%	14～15時	23.0 / 35.0
関西	2,708	2,430	11.4%	89.7%	14～15時	26.0 / 34.0
中国	1,035	909	13.9%	87.8%	14～15時	26.0 / 33.0
四国	555	457	21.4%	82.3%	14～15時	26.0 / 33.0
九州	1,579	1,444	9.3%	91.5%	13～14時	26.0 / 33.0
中西日本6エリア計	8,939	7,887	13.3%	88.2%	-	25.3 / 33.2
9エリア合計	16,066	14,047	14.4%	87.4%	-	23.7 / 31.3

単位: 万kW、気温は℃

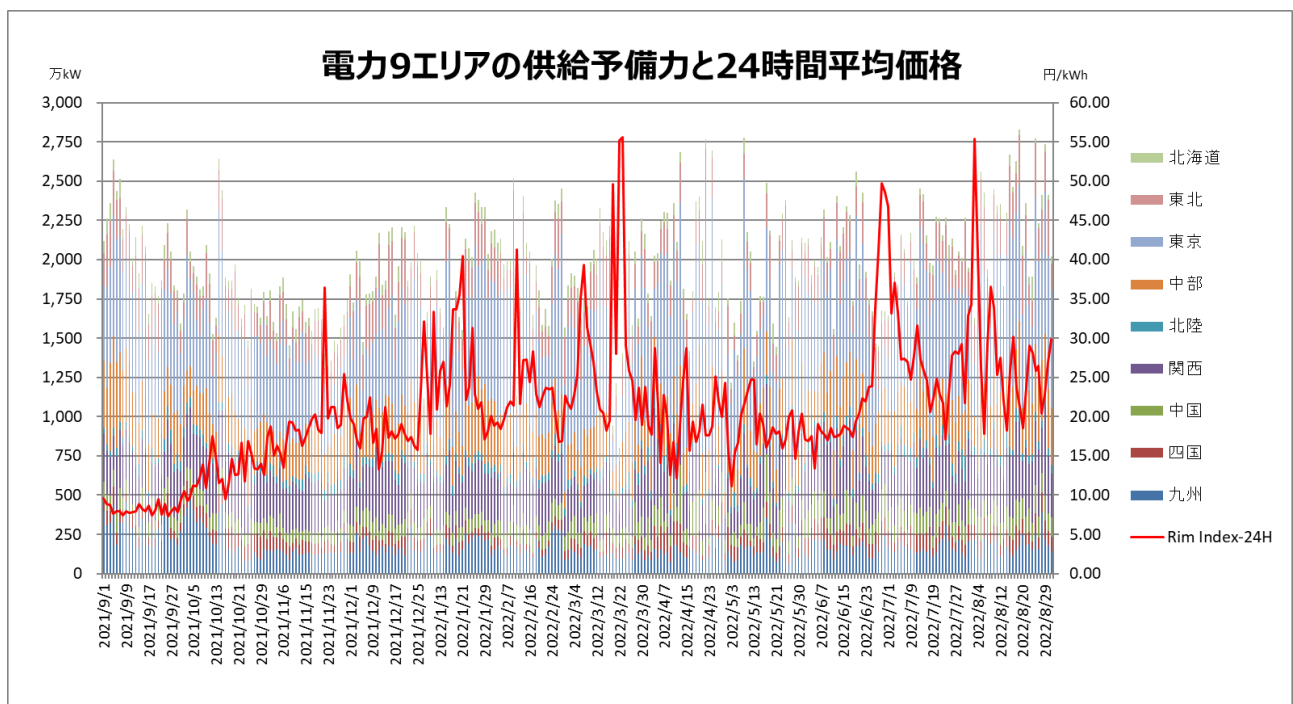
気温の地域は電力9社の本店所在地(札幌、仙台、東京、名古屋、富山、大阪、広島、高松、福岡)とし合計は平均気温

気温見通しは気象庁11時発表の予報

8月31日の電力9エリアによる供給予備力見通し

※単位: 万kW、カッコ内は前日比

	9社合計	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州
供給予備力	2,019(-395)	45(+14)	163(-200)	759(-82)	359(-22)	56(+7)	278(-86)	126(+11)	98(+7)	135(-44)



供給予備力：ピーク時供給力から最大電力を引いたもの。

◎火力発電所動向

○8月30日に変化が確認された火力発電設備：11基計358万680kW

会社	発電所	燃料	ユニット	出力 (kW)	停止区分	停止日時	復旧予定日	停止原因	最終更新日時
北海道電力	知内発電所	重油	1号機	350,000	出力低下	2022/7/19 0:00	2022/9/9	最大低下量: 350,000kW 最小低下量: 0kW 平均低下量: 175,000kW 燃料制約	2022/8/30 16:02
北陸電力	富山新港火力発電所	原・重油	2号機	500,000	計画停止	2022/9/1 0:00	2022/9/2	燃料制約	2022/8/29 18:54
					出力低下	2022/8/31 0:00	2022/8/31	燃料制約 最大低下量500,000kW 最小低下量0kW 平均低下量270,000kW	2022/8/29 18:53
					計画停止	2022/8/27 2:00	2022/8/30	燃料制約	2022/8/29 18:51
関西電力	堺港発電所	LNG	5号機	400,000	出力低下	2022/10/17 13:00	2022/10/17	試運転 最大低下量: 400,000kW 最小低下量: 0kW	2022/8/30 16:02
					計画停止	2022/10/7 21:00	2022/10/17	発電機作業	2022/8/30 15:59

大手電力関連設備

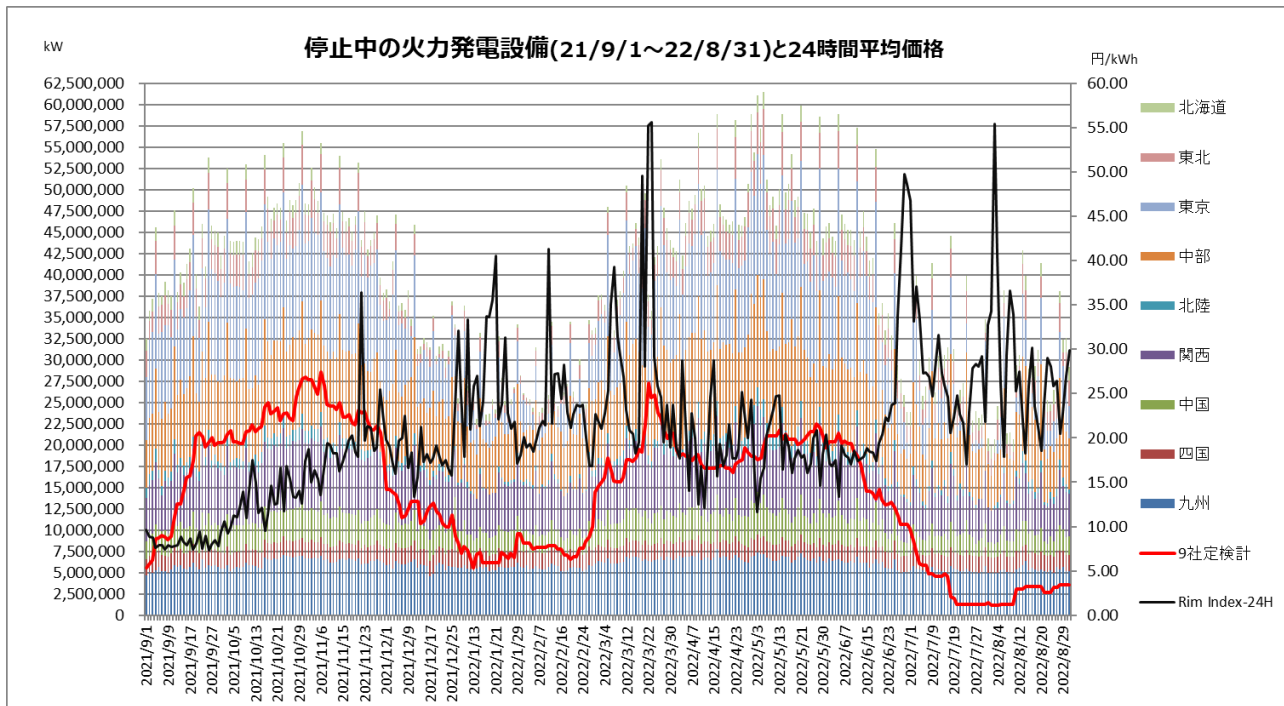
電源開発(パワー)	電源開発高砂火力発電所	石炭	2号機	250,000	出力低下	2022/8/27 21:24	2022/8/29	海水系統不具合に伴う出力低下	2022/8/29 21:44
北海道パワーエンジニアリング	苫小牧共同火力発電所	重油	3号機	250,000	出力低下	2022/7/29 17:00	2022/8/30	最大低下量: 250,000kW 最低低下量: 0kW 平均低下量: 125,000kW 燃料制約	2022/8/30 9:59

大手電力以外の設備

JFEスチール	千葉西発電所	高炉ガス	3号機	138,000	計画停止	2022/8/26 23:15	-	所内燃料需給調整停止	2022/8/30 11:12
			4号機	143,680	計画停止	2022/8/30 7:00	2022/8/30	設備系統復旧の為	2022/8/30 6:32
			5号機	149,000	計画停止	2022/9/5 22:00	2022/9/8	設備点検のため	2022/8/30 12:47

9社定検計(赤の折れ線グラフ)は、9社で定期検査および1カ月以上の補修停止などに入っている火力の合計出力を折れ線グラフにしたもの。9社合計の停止火力の積み上げ棒グラフに対し、赤の折れ線グラフより上が定検以外の停止供給力の合計、下が定検火力の合計。

8月31日(水)の9社合計の停止火力は推定2,920万kWに対し、定検停止分は約357万kW、定検以外の要因で2,563万kWが停止の見込み。1年前の2021年9月1日(水)の停止火力は3,245万kWに対し定検停止分は約560万kW、定検以外の要因で約2,685万kWが停止した。



◎スパーク/ダーク・スプレッドおよび燃料ネットバック

○スパーク/ダーク・スプレッド

Rim Index (円/kWh, 31日受渡)※1								
24時間	昼間	ピーク	夜間					
29.86	37.65	39.65	18.96					
燃料	熱効率(%)※2	燃料価格※3 円/トン・kl	課税後※6 円/トン・kl	発電単価※4 円/kWh	スプレッド(円/kWh)※5			
					24時間	昼間	ピーク	夜間
LNG	44.10	533,396	535,256	80.03	-50.17	-42.38	-40.38	-61.07
	50.00			70.58	-40.72	-32.93	-30.94	-51.63
	59.00			59.82	-29.96	-22.17	-20.17	-40.86
石炭	40.50	60,278	61,648	21.32	+8.54	+16.33	+18.32	-2.37
	45.00			19.19	+10.67	+18.46	+20.45	-0.24
輸入C重油	38.40	102,496	102,496	23.32	+6.54	+14.33	+16.32	-4.37
国産C重油								
硫黄分0.3%	38.40	116,000	116,000	26.40	+3.46	+11.25	+13.25	-7.44
硫黄分3.0%	38.40	95,500	95,500	21.73	+8.13	+15.92	+17.91	-2.78
原油	38.40	96,010	98,810	23.51	+6.35	+14.14	+16.13	-4.56

※1.Rim Index は東西平均の中心値。※2.熱効率の太字は一般電気事業者の2013年度平均熱効率。※3.燃料価格のLNGは「Rim LNG レポート」の北東アジア10月前半着価格を円換算、石炭は豪NEWCの9月積み価格にフレートを加算し円換算、輸入C重油は「Rim アジア石油製品レポート」のCFR JapanのFO 0.3%Sを円換算、国産C重油は「Rim ジャパン石油製品レポート」の9月渡しの東西平均価格、原油はRim試算の輸入CIF9月着価格を円換算。円換算に用いる為替レートは三菱UFJ銀行発表のTTSを適用。※4.「発電単価」は電力熱量、燃料熱量、熱効率、燃料価格から導き出したもので設備利用率などは考慮せず。いわゆる「限界費用」となっている。※5.スプレッドはRim Index から発電単価を引いた数値。※6.2016年4月1日から石油石炭税(地球温暖化対策税)が値上げとなり反映。原油・石油製品2,800円

○燃料ネットバック

Rim Index (円/kWh)※1	受渡	24時間	昼間	ピーク	夜間	円/ドル(8/29)※
	8月31日	29.86	37.65	39.65	18.96	139.34

	RIMインデックス (円/kWh)		熱効率※3	電力価格燃料ネットバック(DES, CIF)				燃料現行実勢※4		マージン
				\$/mt	\$/mmBtu	\$/bbl	Yen/kl	8月29日	単位	
LNG	24時間	29.86	44.10%	1,419.97	27.46			73.90	\$/mmBtu	-46.44
			50.00%	1,611.73	31.17				\$/mmBtu	-42.73
			59.00%	1,904.24	36.82				\$/mmBtu	-37.08
	昼間	37.65	44.10%	1,793.90	34.69				\$/mmBtu	-39.21
			50.00%	2,035.69	39.37				\$/mmBtu	-34.53
			59.00%	2,404.51	46.50				\$/mmBtu	-27.40
	ピーク	39.65	44.10%	1,889.66	36.54				\$/mmBtu	-37.36
			50.00%	2,144.26	41.47				\$/mmBtu	-32.43
			59.00%	2,532.63	48.98				\$/mmBtu	-24.92
	夜間	18.96	44.10%	896.52	17.34				\$/mmBtu	-56.56
			50.00%	1,018.24	19.69				\$/mmBtu	-54.21
			59.00%	1,203.93	23.28				\$/mmBtu	-50.62
石炭	24時間	29.86	40.50%	609.75	25.05			432.60	\$/mt	177.15
			45.00%	678.59	27.88				\$/mt	245.99
	昼間	37.65	40.50%	771.39	31.69				\$/mt	338.79
			45.00%	858.19	35.26				\$/mt	425.59
	ピーク	39.65	40.50%	812.79	33.39				\$/mt	380.19
			45.00%	904.19	37.15				\$/mt	471.59
	夜間	18.96	40.50%	383.48	15.75				\$/mt	-49.12
			45.00%	427.18	17.55				\$/mt	-5.42
輸入C重油	24時間	29.86	38.40%	948.33	23.58			732.00	\$/mt	216.33
	昼間	37.65	38.40%	1,201.62	29.88				\$/mt	469.62
	ピーク	39.65	38.40%	1,266.48	31.49				\$/mt	534.48
	夜間	18.96	38.40%	593.76	14.76				\$/mt	-138.24
原油	24時間	29.86	38.40%	907.75	23.60	140.01		110.71	\$/bbl	29.30
	昼間	37.65	38.40%	1,149.98	29.89	177.37			\$/bbl	66.66
	ピーク	39.65	38.40%	1,212.01	31.51	186.94			\$/bbl	76.23
	夜間	18.96	38.40%	568.67	14.78	87.71			\$/bbl	-23.00
国産C重油 硫黄分0.3%	24時間	29.86	38.40%				131,225	116,000	Yen/kl	15,225
	昼間	37.65	38.40%				165,459		Yen/kl	49,459
	ピーク	39.65	38.40%				174,227		Yen/kl	58,227
	夜間	18.96	38.40%				83,301		Yen/kl	-32,699
国産C重油 硫黄分3.0%	24時間	29.86	38.40%				131,225	95,500	Yen/kl	35,725
	昼間	37.65	38.40%				165,459		Yen/kl	69,959
	ピーク	39.65	38.40%				174,227		Yen/kl	78,727
	夜間	18.96	38.40%				83,301		Yen/kl	-12,199

※1.Rim Index は東西平均の中心値。※2.為替レートは三菱UFJ銀行発表のTTSを適用。※3.熱効率の太字は一般電気事業者の2013年度平均熱効率。※4.燃料現行実勢のLNGは「Rim LNG レポート」の北東アジア10月前半着価格、石炭は豪NEWCの9月積み価格にフレートを加算、輸入C重油は「Rim アジア石油製品レポート」のCFR JapanのFO 0.3%S、原油はRim試算の輸入CIF9月着価格、国産C重油は「Rim ジャパン石油製品レポート」の9月渡しの東西平均。2016年4月1日から石油石炭税(地球温暖化対策税)が値上げとなり反映。原油・石油製品2,800円/kl(+760円)、ガス状炭化水素1,860円/h(+780円)、石炭1,370円/h(+670円)。

◎電力調達および売電の入札予売電落札結果定・落札結果(公共機関)
○入札予定
◆環境配慮入札

施設名	予定使用量 (kWh)	契約 電力(kW)	電圧 区分	負荷率 (%)	契約期間	開札
◆奈良県 土木事務所など29カ所 (奈良県)(8/26発表)	3,316,000	1,986	高圧	19.1	2023/01/01-2023/12/31	10/12(水)
◆奈良県 南奈良幹線中継ポンプ場など4カ所 (奈良県)(8/26発表)	1,234,400	495	高圧	28.5	2022/11/01-2023/10/31	10/12(水)
◆向日市 市役所など14カ所 (京都府)(8/29発表)	2,566,942	1,627	高圧	18.0	2022/12/01-2023/12/22 (年間契約)	10/12(水)
長崎県病院企業団 五島病院 (長崎県五島市)(8/29発表)	3,635,474	1,000	高圧	41.5	2023/04/01-2024/03/31	11/2(水)
◆東京都 大田市場花き (東京都大田区)(8/29発表)	3,738,000	1,128	高圧	37.8	2022/12/01-2023/11/30	10/13(木)
◆東京都 広尾看護専門学校など5カ所 (東京都)(8/29発表)	1,621,065	1,129	高圧	16.4	2022/11/01-2023/11/20 (年間契約)	9/16(金)
宮城県 産業技術総合センター (宮城県仙台市)(8/30発表)	5,056,839	650	高圧	29.6	2022/10/01-2025/09/30 (1096日)	9/16(金)
宮城県 保健環境センター (宮城県仙台市)(8/30発表)	1,094,929	364	高圧	34.3	2023/01/01-2023/12/31	10/11(火)
◆福井県 県庁舎など施設 (福井県福井市)(8/26発表)	3,292,000	1,700	高圧	22.1	2022/10/01-2023/03/31 (182日)	9/7(水)
北海道 旭川美術館 (北海道旭川市)(8/25発表)	832,164	146	高圧	65.1	2022/11/01-2023/10/31	9/22(木)

グレー部分：再入札案件

○落札結果
◆環境配慮入札

施設名	予定使用量 (kWh)	契約 電力(kW)	電圧 区分	負荷率 (%)	契約期間	平均 単価	契約金額 (税抜/円)	契約 企業
◆熊本市 本庁舎など210カ所 (熊本県)(4/1開札)	703,977,378	26,333	高圧	17.9	2022/04/01- 2039/03/31 (6209日)	17.5	12,348,270,759	スマート エネルギー 熊本 (随意契約)
◆熊本市 上下水道局など5カ所 (熊本県)(4/1開札)	27,477,831	552	高圧	33.4	2022/04/01- 2039/03/31 (6209日)	16.6	456,336,765	
◆熊本市 植木病院 (熊本県)(4/1開札)	25,466,833	467	高圧	36.6	2022/04/01- 2039/03/31 (6209日)	13.4	342,363,093	

◎地域別電力需要実績3電力広域的運営推進機関)
○9エリア実績(8月29日)

※グラフは金曜日のみ掲載します。

地域別電力需要実績 2022年8月29日					送電端ベース		
エリア	最大電力	時間帯	前日比	前年比	日量	前日比	前年比
北海道	3,577	16～17	8.3%	7.6%	73,635	7.3%	5.9%
東北	10,531	11～12	27.5%	5.7%	206,301	15.3%	1.7%
東京	38,658	11～12	21.6%	-1.7%	748,021	8.9%	-7.3%
中部	20,856	14～15	45.5%	21.4%	386,496	26.3%	11.1%
北陸	3,998	14～15	43.2%	23.4%	76,185	22.8%	12.1%
関西	22,609	15～16	38.2%	10.7%	415,690	21.6%	1.5%
中国	8,602	16～17	26.5%	8.0%	165,188	17.0%	1.4%
四国	4,317	13～15	35.8%	14.4%	79,652	19.9%	7.3%
九州	13,491	16～17	29.1%	12.0%	255,171	19.4%	7.4%
9地域計	126,640	-	30.2%	8.0%	2,406,339	16.5%	1.2%

単位:最大電力=MW、日量=MWh

地域別合計日電力量 2022年8月1日～29日			
エリア	日電力量合計	前年同期	前年比
北海道	2,177,072	2,159,383	0.8%
東北	6,364,344	6,470,636	-1.6%
東京	25,122,351	24,704,625	1.7%
中部	11,254,901	10,873,345	3.5%
北陸	2,323,711	2,287,110	1.6%
関西	12,884,868	12,119,889	6.3%
中国	5,161,186	4,912,142	5.1%
四国	2,470,694	2,238,969	10.3%
九州	7,824,417	7,163,017	9.2%
9地域計	75,583,544	72,929,116	3.6%

単位: MWh

◎マーケットニュース
○指標原油市況=ブレントとWTIは反落、高値警戒感で 30日
【概況】

東京時間30日15時30分現在、インターコンチネンタル取引所(ICE)の北海ブレント原油相場は前日の海外市場の大引け後に反落した。また、ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)のWTI原油相場も、前日の大引け価格を下回っている。ブレント原油の期近10月限は前日の海外市場での引け値に比べ71セント安の104.38ドル/バレル、WTI原油の期近10月限は同24セント安の96.77ドル/バレル。一方、ドバイ原油現物の期近10月物は前日の15時30分時点との比較で2.44ドル高の102.43ドル/バレル。

ブレントとWTI原油は反落。前日の日中取引での急騰を背景に高値警戒感が強まったことで、売りが先行している。

【見通し】

今夕以降のブレント原油の当限の相場見通しについて、日産証券調査部主席アナリストの菊川弘之氏は「当面は高止まりの状況が崩れることはなさそう」と述べた。景気後退懸念という弱材料はあるものの、複数の産油国において「供給減少につながる火種が浮上していることで、売りが出にくい状態」と同氏は指摘している。リビアにおける武力衝突に加えて、イラクではシーア派指導者のサドル師派のデモ隊による首相府の襲撃が発生。また、米国の在庫が大きく増加する見通しにないことが、相場を下支える要因になっている。

○電力9社=22年10月燃調も大幅高、中部も上限で全社が自己負担に

電力9社による2022年10月の燃料調整単価は、全9社で大幅続伸となった。全社での上昇は8カ月連続。原油、LNG、石炭の平均燃料価格が大幅続伸したことを映した。全燃料がそろって上昇したのは14カ月連続となる。燃料価格の上げ幅が急ピッチのため、燃調の上昇幅も拡大傾向が続く。

北海道電力、東北電力、東京電力エナジーパートナー、中部電力ミライズ、北陸電力、関西電力、中国電力、四国電力、九州電力の全9社について、低圧の需要家のうち特定小売供給約款の適用を受ける従量制メニューを契約している需要家は、それぞれ平均燃料価格が上限値を超えた。中部電力ミライズは2022年10月からの適用となり、北海道電力は3カ月連続、東北電力は5カ月連続、東京電力エナジーパートナーは2カ月連続、北陸電力は9カ月連続、関西電力と中国電力は8カ月連続、四国電力は7カ月連続、九州電力は4カ月連続での上限となる。このため、平均燃料価格の上限に基づき、上記の需要家の燃調単価は、北海道電力が+3.66円(平均燃料単価の上限55,800円)、東北電力が+3.47円(同47,100円)、東京電力エナジーパートナーが+5.13円(同66,300円)、中部電力ミライズが+5.35円(同68,850円)、北陸電力が+1.77円(同32,900円)、関西電力が+2.24円(同40,700円)、中国電力が+3.19円(同39,000円)、四国電力が+2.55円(39,000円)、九州電力が+1.86円(41,100円)となる。

なお、上限到達により、低圧も含めた「自由料金」については上限を撤廃する動きが相次ぐ。北海道電力、東北電力、中部電力ミライズは低圧自由料金を22年12月分から、高圧以上にも上限を設けていた四国電力は22年8月分から撤廃し低圧自由料金は22年11月分から、九州電力は低圧自由料金の時間別電灯などで上限を設けていたが22年10月分から、それぞれ撤廃する。

2022年10月の燃調単価に影響する各社の2022年5～7月の平均燃料価格動向として、2022年4～6月比で北陸と九州が9,100円高に達し、四国が8,900円高となった。中国が8,700円高、東北と関西が8,100円高、北海道が8,000円高、中部が7,300円高、東京が6,800円高となった。東北は21カ月連続、中国、四国、九州は20カ月連続、北海道と北陸は19カ月連続、東京、中部、関西は14カ月連続で上昇した。

各燃料の3カ月間の平均価格は、原油がklあたり94,284円(前月比5,552円高)と、19カ月連続で上昇した。LNGは、トンあたり110,677円(同8,833円高)と、14カ月連続で上昇した。石炭はトンあたり45,073円(同6,856円高)と、20カ月連続で上昇した。また、石炭は11カ月連続で過去最高値を更新した。

2022年7月の貿易統計速報によると、原油は前月比3,789円高のklあたり99,666円と、10万円に迫った。6カ月連続での上昇で、前月に続き過去最高値を更新した。LNGは、同24,230円高のトンあたり125,446円と、初めて12万円台に達した。前月実績を上回るのは2カ月ぶり。石炭は、同6,276円高のトンあたり51,303円となった。6カ月連続での上昇で、初めて5万円台を付けた。

2022年10月電気料金適用の平均燃料価格および燃料調整単価									
	平均燃料価格 (5～7月通関)	前期比 (4～6月)	基準値比	燃料調整単価					
				低圧供給	前月比	高圧供給	前月比	特別高圧供給	前月比
北海道	79,800	8,000	42,600	8.39	+1.57	8.05	+1.51	7.84	+1.47
東北	74,200	8,100	42,800	9.46	+1.79	9.12	+1.73	8.82	+1.67
東京	79,000	6,800	34,800	8.07	+1.57	7.80	+1.53	7.69	+1.50
中部	74,900	7,300	29,000	6.76	+1.70	6.47	+1.63	6.38	+1.61
北陸	73,300	9,100	51,400	8.28	+1.47	7.81	+1.38	7.71	+1.36
関西	72,400	8,100	45,300	7.47	+1.33	7.16	+1.28	7.07	+1.27
中国	73,200	8,700	47,200	11.56	+2.13	11.04	+2.03	10.71	+1.97
四国	73,500	8,900	47,500	9.31	+1.74	8.93	+1.67	8.69	+1.63
九州	69,600	9,100	42,200	5.74	+1.24	5.49	+1.19	5.40	+1.16

単位: 平均燃料価格(円/kl)、燃料調整単価(円/kWh)

※北海道、東北、東京、中部、北陸、関西、中国、四国、九州の低圧需要家のうち、特定小売供給約款の適用を受ける従量制メニューを契約している需要家は平均燃料価格が上限を超えたため、燃調単価は北海道が+3.66、東北が+3.47、東京が+5.13、中部が+5.35、北陸が+1.77、関西が+2.24、中国が+3.19、四国が+2.55、九州が+1.86。

※参考値

	平均燃料価格 (基準値)	基準単価		
		低圧	高圧	特別高圧
北海道	37,200	0.197	0.189	0.184
東北	31,400	0.221	0.213	0.206
東京	44,200	0.232	0.224	0.221
中部	45,900	0.233	0.223	0.220
北陸	21,900	0.161	0.152	0.150
関西	27,100	0.165	0.158	0.156
中国	26,000	0.245	0.234	0.227
四国	26,000	0.196	0.188	0.183
九州	27,400	0.136	0.130	0.128

単位: 平均燃料単価(円/kl)、燃料調整単価(円/kWh)

○貿易統計速報=22年8月上旬の原油CIF価格は下落、9.7万円台に

財務省が30日に発表した貿易統計速報(旬間ベース)によると、8月上旬の原油・粗油輸入平均CIF価格(JCC)はキロリットル(kl)あたり97,989円と、7月下旬比で1,603円下落した。前旬から下落に転じたのは2022年2月下旬ぶりだが、依然としてJCCは9万円台後半で推移している。7月平均比では1,677円安い。

一方、8月上旬の通関量は7月下旬比36万1,000kl増の437万1,000kl。8月上旬の為替レートは1ドル=137.09円だった。

7月のJCC速報値は99,666円に下方修正された。一方、6月の同確報値は95,877円に上方修正されている。

原油および粗油輸入通関実績速報

仕出国	2022年7月				前月比 (価額)	前年比 (価額)
	数量(KL)	価額(千円)	単価(千円)	シェア		
ベトナム	27,112	2,713,786	100.095	0.24%	-	113.52%
バーレーン	78,554	7,951,600	101.225	0.70%	-	-
サウジアラビア	4,292,709	436,952,772	101.790	38.20%	87.91%	208.99%
クウェート	1,044,337	106,738,531	102.207	9.33%	112.23%	202.18%
カタール	767,318	78,101,995	101.786	6.83%	120.92%	205.96%
オマーン	158,787	16,023,089	100.909	1.40%	-	510.15%
アラブ首長国連邦	4,620,888	448,462,751	97.051	39.21%	100.07%	223.54%
ロシア	117,305	11,202,672	95.500	0.98%	-	65.98%
メキシコ	84,352	8,249,449	97.798	0.72%	100.90%	-
エクアドル	274,567	25,924,936	94.421	2.27%	91.04%	220.31%
オーストラリア	9,641	1,404,506	145.681	0.12%	83.56%	75.09%
合計	11,475,570	1,143,726,087	99.666	100.00%	98.62%	207.40%

出所:財務省貿易統計速報、単価は価額を数量で割った平均で単位は円/KL

○貿易統計速報=22年7月のLNG輸入CIFが2カ月ぶりに上昇、初の12万円台に

財務省が30日に発表した貿易統計速報によると、7月の液化天然ガス(LNG)の輸入平均CIF価格はトンあたり125,446円と、初めて12万円台に達した。前月実績を上回るのは2カ月ぶり。前月の101,216円から24,230円高、前年同月の55,521円からは69,925円高となった。

通関量は前月を35万9,280トン上回る616万3,434トンだった。また、7月の為替レートである1ドルあたり136.03円をベースにしたトンあたりのドル価格は922.19ドルとなった。これは、mmBtu(100万英国熱量単位)に換算すると、約17.80ドルとなる。なお、足元の北東アジア相場のLNGスポット価格は、着ベースで2022年10月前半物が74ドル台前半で推移している。

液化天然ガス(LNG)輸入通関実績速報

仕出国	2022年7月				前月比 (価額)	前年比 (価額)
	数量(MT)	価額(千円)	単価(千円)	シェア		
マレーシア	1,115,577	129,864,378	116.410	16.80%	150.30%	265.56%
ブルネイ	316,393	33,065,666	104.508	4.28%	192.29%	167.62%
インドネシア	295,684	52,922,937	178.985	6.84%	194.99%	481.59%
カタール	90,401	10,037,502	111.033	1.30%	35.67%	28.93%
オマーン	192,345	21,759,499	113.127	2.81%	74.52%	214.73%
UAE	118,661	25,974,013	218.893	3.36%	269.67%	723.23%
ロシア	562,001	55,916,859	99.496	7.23%	101.07%	130.20%
米国	665,046	98,801,527	148.563	12.78%	348.50%	263.99%
ナイジェリア	241,580	30,630,606	126.793	3.96%	576.00%	0.00%
豪州	2,121,460	259,269,547	122.213	33.53%	100.70%	216.66%
パプアニューギニア	444,286	54,933,964	123.645	7.10%	126.84%	324.59%
合計	6,163,434	773,176,498	125.446	100.00%	131.61%	224.11%

出所:財務省貿易統計速報、単価は価額を数量で割った平均で単位は円/MT

○貿易統計速報=22年7月の一般炭輸入CIF価格は初の5万円台、6カ月続伸

財務省が30日に発表した貿易統計速報(輸入9桁速報)によると、7月の一般炭輸入平均CIF価格はトンあたり51,303円と、初めて5万円台に達した。前月に初めて4万円台を付けたが、上昇ピッチの早い展開が続いている。前月の45,027円から6,276円高と、6カ月連続での上昇。前年同月の13,460円からは37,843円高だった。

通関量は前月を60万2,710トン上回る936万5,173トン。また、7月の為替レートである1ドルあたり136.03円をベースにしたトンあたりのドル価格は377.15ドルとなった

一般炭輸入通関実績速報

仕出国	2022年7月				前月比 (価額)	前年比 (価額)
	数量(MT)	価額(千円)	単価(千円)	シェア		
中国	16,500	785,884	47.629	0.16%	38.78%	0.00%
インドネシア	974,329	40,295,923	41.358	8.39%	125.87%	298.95%
ロシア	879,141	45,850,148	52.153	9.54%	179.46%	263.36%
カナダ	616,098	30,857,004	50.085	6.42%	174.75%	3846.07%
米国	123,794	3,358,311	27.128	0.70%	127.33%	86.46%
南アフリカ	65,996	3,109,255	47.113	0.65%	60.50%	0.00%
豪州	6,689,315	356,207,927	53.250	74.14%	115.08%	366.56%
合計	9,365,173	480,464,452	51.303	100.00%	0.00%	361.93%

出所:財務省貿易統計速報、単価は価額を数量で割った平均で単位は円/MT

◎お知らせ
○電力データCD・2021年度版の販売開始について

リム情報開発は、電力データCDの2021年度版の販売を7月13日から開始いたしました。初版となる2014年度版のリリース以来、各方面からご好評をいただいております電力データCDの最新版となります。最新版では、2021年4月から2022年3月までの1年間に、全国の公共機関が公募した電力調達について、詳細な情報を提供いたします。2021年度版は、収集件数4,585件(昨年度4,417件)で、うち比較可能なデータは3,083件(同3,663件)です。

関連記事

<https://www.rim-intelligence.co.jp/news/news-domestic/1719873.html>

申し込みはこちらへ



<https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/powerDataCd2021.pdf>

○バイオマスレポート英語版発刊のお知らせ

リム情報開発は6月2日、バイオマスレポート(週刊)の英語版を発刊いたしました。日本や韓国など北東アジアでも発電燃料として需要が高まっている木質ペレットやPKSといったバイオマス燃料に関する情報を、海外のご購読者にもお届けいたします。

- 木質ペレットとPKSの東南アジア積み価格とマーケットコメント
- 木質ペレットの北米積み価格とマーケットコメント
- 木質ペレットとPKSの日本着価格とマーケットコメント
- 木質ペレットとPKSのフレートとマーケットコメント
- 日本や韓国の需要家による買付け入札情報

内容のお問い合わせ、購読のお申込みは、リム情報開発バイオマスチームへ

<https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/biomassEnglishJp/>

Tel: 03-3552-2411

Email: info@rim-intelligence.co.jp



※リムレポートの転送は著作権により堅く禁じられております。購読契約者である組織以外だけでなく、同契約者の組織内の他部署、支社、支店などへの転送も出来ません。本レポートの全部もしくは一部の転載も禁じられています。著作権違反が発覚した場合、違約金が発生することがあります。本レポートに記載された情報の正確性については万全を期しておりますが、購読者が本レポートの情報をを用いて行う一切の行為に関して、リム情報開発株式会社は責任を負いません。また、天災、事変その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合、レポート発行を一時的に中断することがあります。

事業所一覧

[東京本社]

Tel:03-3552-2411, Fax:03-3552-2415

e-mail:info@rim-intelligence.co.jp

[シンガポール支局]

Tel:(65)-6345-9894, Fax (65)-6345-9894,

e-mail:hagimoto@rim-intelligence.co.jp

[北京支社]

Tel:(86)10-6498-0455, Fax:(86)10-6428-1725

e-mail:ma@rim-intelligence.co.jp huo@rim-intelligence.co.jp

[上海支社]

Tel:(86)-21-5111-3575, e-mail:rim_sh@rim-intelligence.co.jp

(C) 2022 RIM INTELLIGENCE CO.

お申し込み >

試読 >